

社会福祉法人

兵庫県社会福祉事業団

一人ひとりが自分らしく
自立した人生を歩めるように
全力で支援します。



お問い合わせ先

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団

〒651-2134
神戸市西区曙町1070(総合リハビリテーションセンター内)
TEL:(078)929-5655(代表) FAX:(078)929-5688
URL:<https://www.hwc.or.jp/> E-mail:info@hwc.or.jp

法人サイトは
こちらから▶

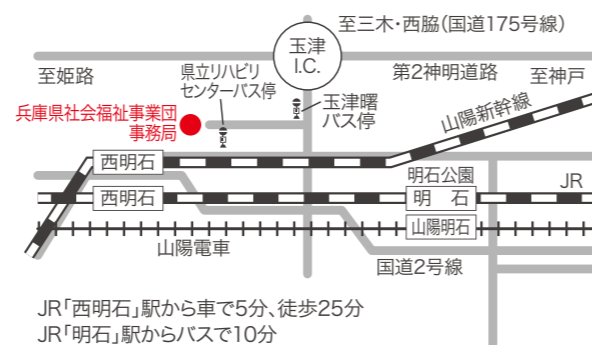


<https://www.hwc.or.jp/>

採用サイトは
こちらから▶



<https://www.hwc.or.jp/recruit/>



JR「西明石」駅から車で5分、徒歩25分
JR「明石」駅からバスで10分
第2神明道路「玉津」I.C.から南へ約2km

ごあいさつ

新型コロナウイルス感染症をとりまく社会環境は大きく変わりつつありますが、地域の医療・福祉の中核拠点においては、引き続き利用者の方々や地域住民の皆様の「安全と安心」を確保する取組が求められています。

兵庫県社会福祉事業団では、令和5年度事業計画において、「将来を見据えた今後5年間の中期経営方針～事業団の決意～」を着実に推進するため、①地域の元気を支える取組の展開、②新たな挑戦、③多様なサービスの充実と展開、④堅実な運営の継続、⑤ウィズコロナに適合した施設運営の「5つの柱」に基づき事業を展開していきます。

今年度はこの「中期経営方針」に基づく取組も最終年度である5年目を迎えます。そのため、この進捗状況を踏まえ評価を実施し、次期「中期経営方針」の策定にも取り組みます。事業団の中長期的なビジョンとして何が必要か、多方面から検討を進めます。

そのほか、「働き方改革」を推進し、職員が働きやすい勤務環境の構築や業務の効率化・負担軽減を図るとともに、幅広い人材確保の取組も推進します。

さらに、中央病院「スポーツ医学診療センター」の診療機能拡充、万寿の家における介護ロボット導入支援など先導的取組の展開、高齢・重度化に対応した利用者支援の充実なども推進します。

令和5年度も兵庫県社会福祉事業団は医療・福祉の専門集団として、県民や利用者の多様化するニーズに的確に対応していきますので、よろしくお願いいたします。

令和5年4月
社会福祉法人
兵庫県社会福祉事業団

理事長 藪本 訓弘

● 兵庫県社会福祉事業団のあらまし ●

- 性 格** 社会福祉施設を効率的、効果的に管理運営するために設立された社会福祉法人です。
- 目 的** 多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援するとともに、兵庫県及び兵庫県内各市町との密接な連携の下、広く県民福祉の向上と増進に寄与することを目的としています。
- 設 立** 昭和39年7月1日
- 事業内容** 兵庫県下57か所で82施設を運営しています。(令和5年4月1日現在)

● 兵庫県社会福祉事業団憲章 ●

兵庫県社会福祉事業団は、自律ある社会福祉法人として、県とのパートナーシップのもと、福祉と医療に関する多様な機能を発揮して、誰もが“地域で支え合い、自分らしく生きる”ことができる社会の実現をめざし、着実かつ果敢にチャレンジするため、この憲章を定めます。

- 1 一人ひとりを尊重し、自らの意思と責任でその人らしい生き方ができるよう支援します
- 1 総合的な地域ケアのしくみを築き、福祉文化の創造をめざします
- 1 ニーズを敏感にとらえ、先駆的な実践により社会に貢献します
- 1 福祉の心と高い専門性を育み、働きがいのある職場をつくります
- 1 公正・効率的な組織運営と安定した経営基盤を確立します

● 兵庫県社会福祉事業団職員倫理綱領 ●

私たちは、利用者一人ひとりが自分らしく自立した人生を歩めるよう、全力で質の高いサービスを提供します。ここに、その責任と専門的役割を深く自覚し、ともに学び、ともに生きる姿勢で、公正かつ適切な支援と組織運営を行うための基本的な行動規範として「職員倫理綱領」を定めます。

- 1 **人権の擁護** 私たちは、利用者一人ひとりをかけがえない存在として大切にします
- 1 **利用者本位の支援** 私たちは、良きパートナーとして、笑顔と思いやりのあるチームケアにより、最善のサービスを提供します
- 1 **自己点検と改善** 私たちは、日々のサービスを検証し、不服や苦情を真摯に受け止め、常に業務の改善に生かします
- 1 **地域との協働** 私たちは、持てる知識や技術を活かし、地域で支え合う仕組みを、ともに創ります
- 1 **課題への挑戦** 私たちは、ニーズを敏感にとらえ、常に挑戦者として、新たな課題の発見と解決に意欲的に取り組みます
- 1 **専門性の向上** 私たちは、日々研鑽し、切磋琢磨してサービスの質の向上に努めます
- 1 **活気ある職場づくり** 私たちは、厳しき中にも、活気があり、働きがいのある職場づくりに取り組みます
- 1 **公正な事業活動** 私たちは、法令等を順守するとともに、公正・効率的な事業活動を行います

● シンボルマーク ●

ひょうごの「ひ」を図案化したもので大空に羽ばたく鳩の姿と円を基調に描き、事業団の活躍と発展を表しています。



Contents 目次

概 要	障害児者施設・児童施設
理事長あいさつ	障害福祉・児童福祉サービス等の説明 …… 31
事業団のあらまし、事業団憲章 …… 1	小野起生園 …… 32
事業団職員倫理綱領、シンボルマーク …… 2	小野福祉工場 …… 33
施設 MAP …… 3	出石精和園 …… 34
事業団運営施設一覧 …… 5	ひまわりの森・笑顔の森むらおか …… 36
組織図 …… 7	五色精光園 …… 37
職員現員表 …… 9	赤穂精華園 …… 39
中期経営方針「事業団の決意」 …… 10	丹南精明園 …… 41
令和5年度当初予算 …… 11	三木精愛園 …… 42
令和5年度事業計画 …… 12	清水が丘学園 …… 43
総合リハビリテーションセンター	こども発達支援センター …… 44
総合リハビリテーションセンター …… 14	高齢者施設
中央病院 …… 15	高齢福祉サービス等の説明 …… 45
福祉のまちづくり研究所 …… 17	万寿の家 …… 46
のぞみの家 …… 19	朝陽ヶ丘荘 …… 47
おおぞらのいえ …… 20	たじま荘 …… 48
職業能力開発施設 …… 21	ことぶき苑 …… 49
あけぼのの家 …… 22	あわじ荘 …… 50
自立生活訓練センター …… 23	丹寿荘 …… 51
地域ケア・リハビリテーション支援センター …… 24	くにうみの里 …… 52
障害者スポーツ交流館 …… 25	洲本市五色健康福祉総合センター …… 53
西播磨総合リハビリテーションセンター	立雲の郷 …… 55
西播磨総合リハビリテーションセンター …… 26	その他施設
西播磨病院 …… 27	浜坂温泉保養荘 …… 56
研修交流センター …… 29	事務局 …… 57
ふれあいスポーツ交流館 …… 30	「ノーリフティングケア」への取組
	「ノーリフティングケア」への取組 …… 58

事業団の 施設MAP

リハビリテーション病院、障害(児)者支援施設、高齢者施設など
兵庫県下各地で、子どもから高齢者まで総合的に支援しています。

施設種類

総合リハビリテーションセンター

リハビリテーションにおける兵庫県域の中核施設をめざし、保健・医療・福祉の総合的サービスを提供する施設です。

西播磨総合リハビリテーションセンター

障害者や高齢者の自立と社会参加の支援のためのリハビリテーションサービスを提供する施設です。西播磨病院、研修交流センター、ふれあいスポーツ交流館の3施設を設置しています。

障害児者施設・児童施設

障害児入所施設、障害者支援施設を主とした、障害児者福祉サービスを行う施設です。施設入所支援、生活介護の他、自立支援のための就労支援などを行っています。

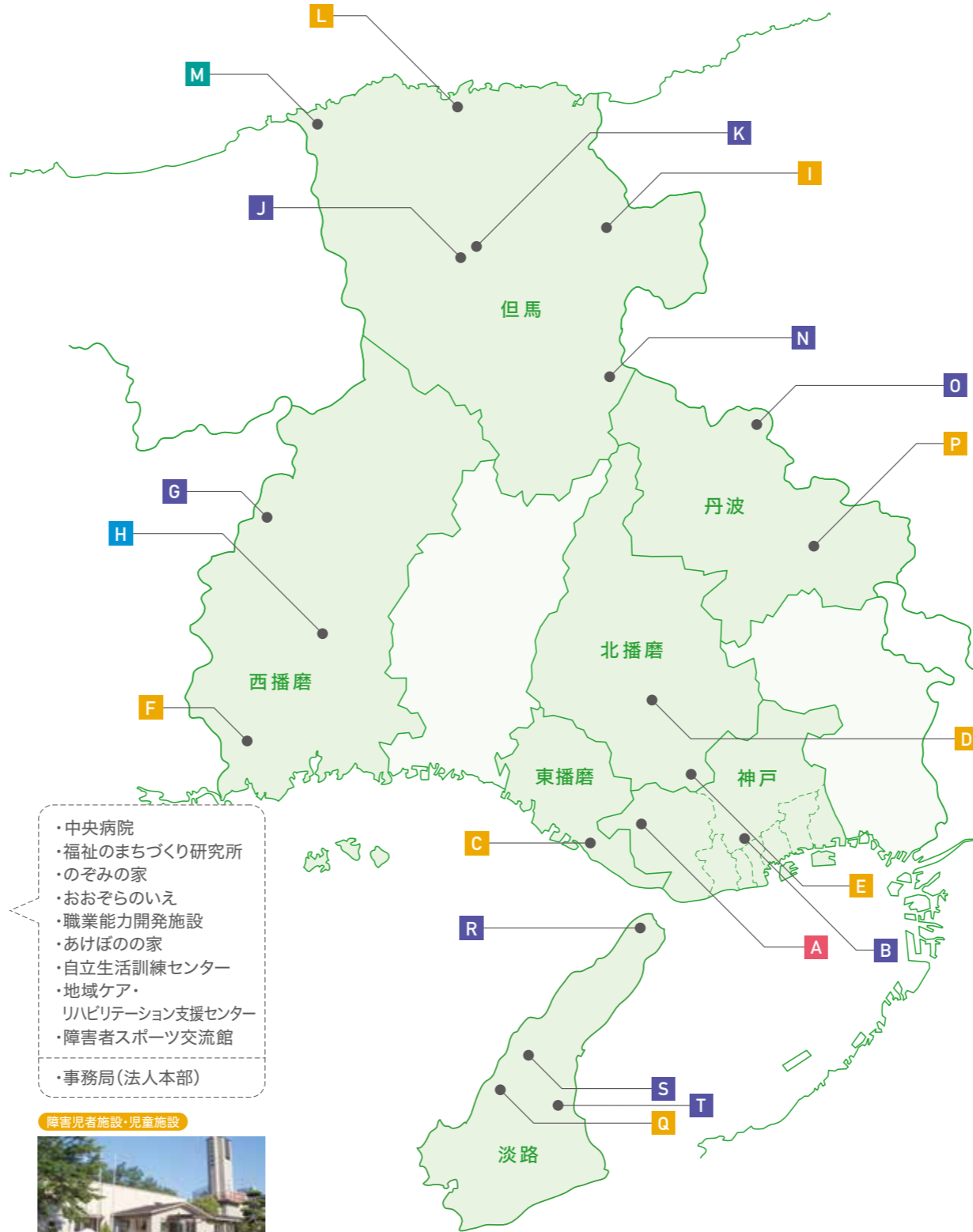
その他、児童心理治療施設(清水が丘学園)などを運営しています。

高齢者施設

特別養護老人ホームを主とした高齢者福祉サービスを行う施設です。施設での生活介護の他、居宅、通所等の支援を行っています。また、立雲の郷では市民を対象とした運動施設も備えています。

その他施設

誰もが利用可能な保養センター(浜坂温泉保養荘)の運営を行っています。



- ・中央病院
- ・福祉のまちづくり研究所
- ・のぞみの家
- ・おおぞらのいえ
- ・職業能力開発施設
- ・あけぼのの家
- ・自立生活訓練センター
- ・地域ケア・リハビリテーション支援センター
- ・障害者スポーツ交流館
- ・事務局(法人本部)

- ・西播磨病院
- ・研修交流センター
- ・ふれあいスポーツ交流館

障害児者施設・児童施設



C 兵庫県立子ども発達支援センター
[明石市魚住町清水]

障害児者施設・児童施設



C 兵庫県立清水が丘学園
[明石市魚住町清水]

障害児者施設・児童施設



F 赤穂精華園
[赤穂市大津]

高齢者施設



B 万寿の家
[神戸市北区鳴子]

障害児者施設・児童施設



D 小野起生園
[小野市新部町]

高齢者施設



G 朝陽ヶ丘荘
[佐用郡佐用町平福]

総合リハビリテーションセンター



A 兵庫県立総合リハビリテーションセンター
[神戸市西区曙町]

障害児者施設・児童施設



D 小野福祉工場
[小野市新部町]

西播磨総合リハビリテーションセンター



H 兵庫県立西播磨総合リハビリテーションセンター
[たつの市新宮町光都]

高齢者施設



O 丹寿荘
[丹波市市島町上竹田]

障害児者施設・児童施設



P 丹南精明園
[丹波篠山市西古佐]

障害児者施設・児童施設



Q 五色精光園
[洲本市五色町]

高齢者施設



R あわじ荘
[淡路市野島貴船]

高齢者施設



S 洲本市五色健康福祉総合センター(市立)
[洲本市五色町都志大日]

高齢者施設



T くにうみの里
[洲本市下加茂]

障害児者施設・児童施設



I 出石精和園
[豊岡市出石町]

高齢者施設



J たじま荘
[豊岡市日高町十戸]

高齢者施設



K ことぶき苑
[豊岡市日高町祢布]

障害児者施設・児童施設



L 出石精和園 ひまわりの森
笑顔の森むらおか
[美方郡香美町]

その他施設



M 浜坂温泉保養荘
[美方郡新温泉町浜坂]

高齢者施設



N 立雲の郷
[朝来市和田山町竹田]

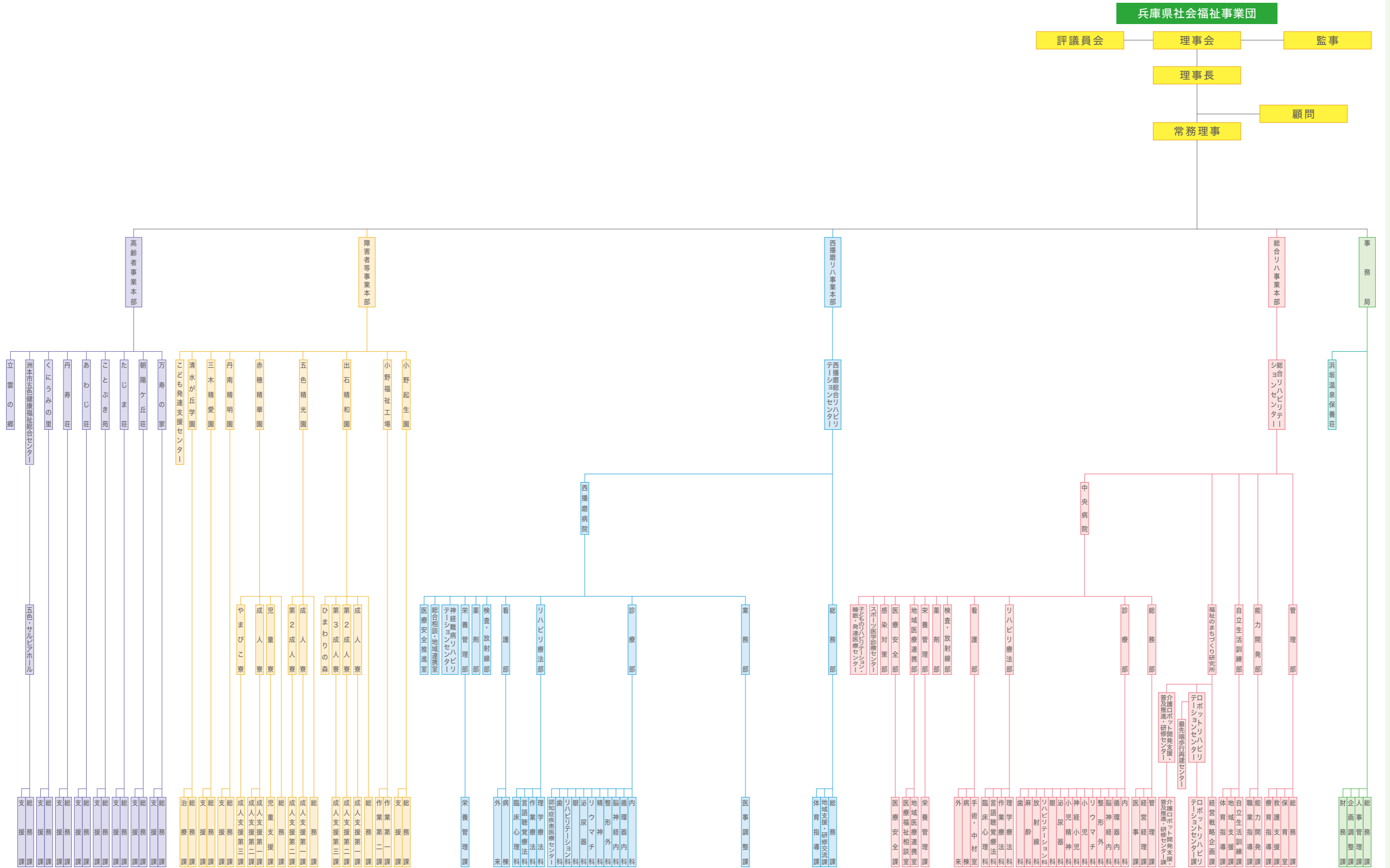
● 兵庫県社会福祉事業団 運営施設一覧 ●

施設名	開設年月日	所在地	備考欄	ページ	
総合リハビリテーションセンター					
中央病院	S44.10.1	神戸市西区曙町	兵庫県指定管理	15	
福祉のまちづくり研究所	H5.10.20			17	
救護施設	のぞみの家		S41.4.1	19	
障害児入所施設	おおぞらのいえ		H20.4.1	兵庫県指定管理	20
職業能力開発施設	S52.7.1		21		
多機能型事業所	あけぼのの家		S43.4.1	22	
障害者支援施設	自立生活訓練センター		H5.11.1	23	
地域ケア・リハビリテーション支援センター	H23.4.1		24		
障害者スポーツ交流館	S50.5.1		兵庫県指定管理	25	
西播磨総合リハビリテーションセンター					
西播磨病院	H18.7.1	たつの市神宮町光都	兵庫県指定管理	27	
研修交流センター	H18.7.1			29	
ふれあいスポーツ交流館	H17.4.1			30	
児童心理治療施設					
清水が丘学園	S50.5.1	明石市魚住町清水	兵庫県指定管理	43	
こども発達支援センター	H24.4.1	明石市魚住町清水	兵庫県指定管理	44	
特別養護老人ホーム等					
万寿の家	S41.4.1	神戸市北区鳴子	洲本市指定管理	46	
朝陽ヶ丘荘	S47.8.1	佐用郡佐用町平福		47	
たじま荘	S49.5.1	豊岡市日高町十戸		48	
ことぶき苑（養護老人ホーム）	H21.4.1	豊岡市日高町祢布		49	
あわじ荘	S49.10.1	淡路市野島		50	
	シルバーサポートのじま				H26.10.6
丹寿荘	S51.5.1	丹波市市島町上竹田		51	
	グループホーム 村いちばんの元気者				H19.9.1
くにうみの里	H28.11.1	洲本市下加茂		52	
洲本市五色健康福祉総合センター					
五色・サルビアホール（特別養護老人ホーム）	H21.4.1	洲本市五色町都志大日		洲本市指定管理	53
五色グループホーム					
五色生活支援ハウス					
グループホームひろいしの里	H20.5.1	洲本市五色町広石上			
立雲の郷					
とらふす道場（健康プラザ）	H20.5.24	朝来市和田山町竹田		55	
グループホームたけだ遊友館	H20.4.1				
障害者更生センター					
浜坂温泉保養荘	S58.12.1	美方郡新温泉町浜坂		56	

施設名	開設年月日	所在地	備考欄	ページ	
障害児入所施設・障害者支援施設・障害福祉サービス等					
小野起生園	H10.7.1	小野市新部町1丁通		32	
小野福祉工場				33	
出石精和園	成人寮	S52.5.1	豊岡市出石町荒木	34	
	第2成人寮	H12.6.1	豊岡市出石町宮内		
	第3成人寮	R3.4.1			
	RakuRaku	H24.4.1	豊岡市出石町町分	香美町指定管理	
	ひまわりの森	H22.4.1	美方郡香美町香住区森 美方郡香美町村岡区村岡		
五色精光園	成人寮	S53.8.1	洲本市五色町広石北	37	
	第2成人寮	S45.4.1	洲本市五色町下堺		
	あゆみの部屋事業所	H21.4.1	洲本市五色町鮎原小山田		
赤穂精華園	児童寮	S46.11.1	赤穂市大津	39	
	成人寮				
	やまびこ寮	S49.4.1			
丹南精明園	S54.6.1	丹波篠山市西古佐		41	
三木精愛園	S57.8.1	三木市緑が丘町本町		42	
施設名	定員	開設年月日	所在地	備考欄	ページ
共同生活援助事業					
小野起生園	サンリット小野	8	H25.9.1	小野市黒川町	32
	サンリット起生	8	H25.12.1		
出石精和園	こぶし荘（定員7名の内サテライト1名含む）	7	H7.4.1	豊岡市出石町町分	35
	クレパス	10	H16.10.1	豊岡市日高町浅倉	
	あじさい	10	H17.10.1	豊岡市出石町町分	
	レジデンスカスミA	5	H21.7.1	美方郡香美町香住区若松	36
	レジデンスカスミB	5	H21.7.1		
	レジデンスカスミC	5	H24.4.1		
	ほたる	10	R3.12.1	豊岡市出石町中村	35
かなで	7	R3.12.1			
五色精光園	スイートピーⅠ	6	H17.12.1	洲本市五色町都志万歳	38
	スイートピーⅡ	5	H17.12.1		
	マーガレットⅠ	5	H18.4.1		
	マーガレットⅡ	4	H18.4.1		
	かがやき	10	H20.4.1		
赤穂精華園	くにうみの家	20	R2.12.1	洲本市下加茂	37
	はあと	4	H15.4.1	赤穂市加里屋	
	みかん	2	H16.4.1	赤穂市塩屋	40
	ともだち	4	H16.10.1	赤穂市加里屋	
	とまと	4	H17.4.1	赤穂市加里屋上町	
	ひかり	3	H17.4.1	赤穂市塩屋	
	ひびき	3	H17.12.1		
	ほのか	12	H19.4.1	赤穂市大津	
	あかほ	8	H22.11.1		
	丹南精明園	そら	5	H17.10.1	丹波篠山市住吉台
ゆめ		4	H17.10.1	丹波篠山市呉服町	
にじ		10	H20.5.1	丹波篠山市中野	
だいち		10	H20.5.1		
三木精愛園	希望	4	H24.5.1	丹波篠山市東吹	42
	ひまわりの家	7	R4.5.1	三木市緑が丘町本町	
	えんどう豆の家	4	H17.10.1	三木市緑が丘町東	
	ピーナッツの家	4	H18.6.1	三木市緑が丘町本町	
	ココナッツの家	4	H20.11.1	三木市緑が丘町東	

令和5年度組織図

令和5年4月1日現在



● 職員現員表 ●

(R5.4.1 現在、単位：人)

職名	支 援 員 等	看 護 師	事 務 職 員	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	言 語 聴 覚 士	医 師	栄 養 士	心 理 治 療 士	心 理 判 定 員	体 育 指 導 員	臨 床 検 査 技 師	診 療 放 射 線 技 師	薬 剤 師	医 療 ソ ー シ ャ ル ワ ー カ ー	研 究 員	そ の 他	計
施設名																		
事務局			26														1	27
総合リハ事業本部			3				1											4
西播磨リハ事業本部			1				1											2
障害者等事業本部			3															3
高齢者事業本部			3															3
総合リハビリテーションセンター	98	193	38	67	41	20	29	8	5	7	10	9	7	6	8	190	736	
管理部	42	3	12					1									30	88
総務課・保育室	3		11														11	25
介護支援課（のぞみの家）	25	1	1					1									11	39
療育指導課（おそらのいえ）	14	2															8	24
能力開発部	23		1														14	38
能力開発課（職業能力開発施設）	13		1														8	22
職業指導課（あけぼのの家）	10																6	16
自立生活訓練部	28	5	2	7	5			2		7							33	89
自立生活訓練課（自立生活訓練センター）	21	2	1	2	2			2									21	51
地域支援課（地域ケア・リハビリテーション支援センター）	7	3	1	5	3												9	28
体育指導課（障害者スポーツ交流館）										7							3	10
福祉のまちづくり研究所	5		8	1												8	12	34
中央病院		185	15	60	35	20	29	5	5		10	9	7	6			101	487
総務部（管理課・経営経理課・医事課）			15														11	26
診療部							21										41	62
リハビリ療法部				57	35	20			5								7	124
看護部		181															34	215
検査・放射線部							1				10	9					20	20
薬剤部													7				1	8
栄養管理部							1	5									1	7
地域医療連携部（地域医療連携室・医療福祉相談室）			3												6			9
医療安全部							1										1	2
感染対策部							1											1
スポーツ医学診療センター			1	3			1										5	10
子どものリハビリテーション・睡眠・発達医療センター							3											3
西播磨総合リハビリテーションセンター	4	55	7	24	22	11	7	2	4	4	3	4	3	3			63	216
総務部	3		4							4							27	38
総務課			4														5	9
地域支援・研修交流課（研修交流センター）	3																2	5
体育指導課（ふれあいスポーツ交流館）										4							20	24
西播磨病院	1	55	3	24	22	11	7	2	4		3	4	3	3			36	178
業務部（医事調整課）			3														4	7
診療部	1						4										14	19
リハビリ療法部				23	21	11			4								3	62
看護部		52															14	66
検査・放射線部							1				3	4						8
薬剤部													3				1	4
栄養管理部							1	2										3
総合相談・地域連携室		3		1	1		1								3			9
小野起生園	12	1	4					2									26	45
小野福祉工場	2		1														52	55
出石精和園	86	4	5					4									182	281
成人寮	51	2	4					2									111	170
第2成人寮	14	1	1					1									23	40
第3成人寮	10	1						1									10	22
ひまわりの森	11																38	49
五色精光園	73	4	5					2									100	184
成人寮	56	4	4					1									91	156
第2成人寮	17	1	1					1									9	28
赤穂精華園	91	5	7					2									103	208
児童寮	17	1	1														15	34
成人寮	65	3	5					1									76	150
やまびこ寮	9	1	1														12	24
丹南精明園	45	3	5					1									90	144
三木精愛園	45	2	5					1									77	130
清水が丘学園	24	1	3					1	12								8	49
こども発達支援センター	2	1	1		2	2	2		2								5	17
万寿の家	37	2	5		3			3									40	90
朝陽ヶ丘荘	34	4	3					1									47	89
たじま荘	42	4	3					1									57	107
ことぶき苑	18	1	2														25	46
あわじ荘	35	4	4			1		1									44	89
丹寿荘	49	7	4					1									59	120
くにうみの里	40	5	3		1			1									48	98
洲本市五色健康福祉総合センター	52	4	4	1				3									45	109
立雲の郷	16	5	2	2						2							10	37
浜坂温泉保養荘			4														24	28
合 計	805	305	151	94	69	34	40	34	23	13	13	13	10	9	8	1,296	2,917	

(注)2,917人の内訳 常勤職員(正規職員、契約職員等)2,019人 非常勤職員898人

● 将来を見据えた今後5年間の中期経営方針 ●

～「事業団の決意」～

(取組期間：2019年度～2023年度)

これから私たちがめざす姿

私たちは、①人々の高齢化に対応していくこと、②人々の孤立化に対応していくこと、そして③地域の元気が低下しないように取り組んでいくことが必要と考えます。

そこで、①多くの「パートナー」と地域の元気を支える取組を展開すること、②地域共生社会を先導する新たな拠点づくりに挑戦すること、③地域の幅広い人々の安全・安心につながる多様なサービスを提供すること、④人材の確保・育成等を通じた堅実な運営を継続することをめざし、活動を展開します。

私たちが展開する「5つの柱」



1 地域の元気を支える取組の展開

私たちのパートナーである地元の自治体、団体、企業、ボランティアの皆さん等と連携して、施設を地域社会の一員として、そして、地域の安全・安心拠点として運営します



2 新たな挑戦

時代のニーズを見据え、高度な専門性を発揮しながら、新たな課題や分野に積極的に挑戦します



3 多様なサービスの充実と展開

施設の利用者はもとより、地域の幅広い住民を利用者として捉え、利用者を元気にする活動を展開します



4 堅実な運営の継続

法人経営の永続的展開をめざし、事業活動の点検と強化に努めるなかで、将来に向けた人材の確保・育成と拠点施設の再構築に取り組みます



5 ウィズコロナに適合した施設運営

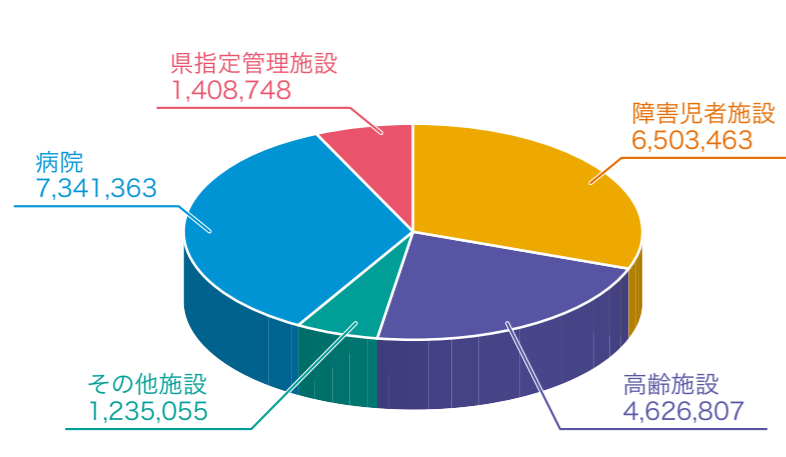
ウィズコロナ時代における「新しい生活様式」に対応し、感染防止の徹底やICT等の活用による新しい業務プロセスやワークスタイル等を定着させ、事業活動の継続並びに利用者支援の更なる充実を図ります

● 令和5年度当初予算 ●

(単位：千円)

	収 入		支 出	
	勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
事業活動による収支	介護保険事業収入	4,619,410	人件費支出	12,993,765
	老人福祉事業収入	109,843	事業費支出	4,396,380
	児童福祉事業収入	171,246	事務費支出	2,232,278
	障害福祉サービス等事業収入	5,891,932	就労支援事業支出	260,921
	生活保護事業収入	347,891	利用者負担軽減額	13,559
	医療事業収入	6,897,549	支払利息支出	13,280
	指定管理料収入	1,316,308	その他の支出	6,236
	受託事業等収入	427,114		
	経常経費補助金収入	445,679		
	経常経費寄附金収入	2,234		
	義肢装具製作等収入	13,578		
	自動車訓練収入	2,319		
	保育料収入	1,086		
	能開収入	567		
	特許権実施料収入	16		
	保養所収入	142,901		
	参加費収入	36,932		
	過年度収入	18		
その他の収入	36,518			
借入金利息補助金収入	2,855			
受取利息配当金収入	2,609			
就労支援事業収入	275,242			
事業活動収入計	20,743,847	事業活動支出計	19,916,419	
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	32,789	設備資金借入金元金償還支出	135,486
	設備資金借入金収入	0	固定資産取得支出	326,266
	固定資産売却収入	1,000	ファイナンス・リース債務の返済支出	18,066
	施設整備等収入計	33,789	施設整備等支出計	479,818
その他の活動による収支	積立資産取崩収入	199,863	長期貸付金支出	15,502
			積立資産支出	594,866
			その他の活動による支出	57,713
	その他の活動収入計	199,863	その他の活動支出計	668,081
前期末支払資金残高	137,937	予備費支出	50,000	
収入計	21,115,436	支出計	21,114,318	

令和5年度当初予算内訳



(単位：千円)

障害児者施設	6,503,463
高齢施設	4,626,807
その他施設	1,235,055
病院	7,341,363
県指定管理施設	1,408,748
合計	21,115,436

- 障害児者施設
- 高齢施設
- その他施設
- 病院
- 県指定管理施設

● 令和5年度事業計画 ●

1 地域の元気を支える取組の展開

- (1)多世代交流ができる安心拠点づくり
 - ア 「寺子屋プロジェクト」の実施
 - イ 入居者や地域の方が作品展示できるギャラリーの設置
 - ウ 地域交流行事・施設内行事(園祭・盆踊り等)の実施
 - エ 移動販売を通じた地域の支え合いの促進(障害者等施設)



▲移動販売車

(2)地域住民の健康づくり・福祉学習の支援

- ア 地域住民の介護予防・健康維持の支援
- イ 多世代を対象とした福祉学習の展開

2 新たな挑戦

- (1)総合リハビリテーションセンターにおける県域拠点としての役割の充実・強化
 - ア 障害者スポーツ支援拠点の充実
 - (ア) 障害者アスリートマルチサポート事業の推進
 - (イ) ジュニアマルチサポート事業の推進
 - イ 障害者スポーツの普及・啓発
 - (ア) 障害児スポーツ活動拠点づくりの推進
 - (イ) 出前型スポーツ支援プログラムの実施
 - (ウ) 障害者スポーツを支える人材(ボランティア)の育成
 - (エ) バラスポーツ体験教室の実施
 - (オ) バラスポーツの魅力発信
 - ウ 中央病院の安定的運営に向けた取組
 - (ア) 回復期リハビリテーション病棟の安定的な運営
 - (イ) 「スポーツ医学診療センター」の診療機能拡充
 - (ウ) クオリティと安全性の高い医療の提供
 - (エ) 治験及び受託研究の体制構築
 - エ 新「福祉のまちづくり研究所」の構築に向けた取組
 - (ア) 現状の課題解決のための新たな取組
 - (イ) ロボットスーツHAL西日本教育センターの開設等(最先端歩行再建センターと連携)
 - (ウ) 「本場に役立つもの」の研究・開発の推進
- (2)西播磨総合リハビリテーションセンターの機能強化
 - ア 患者受入体制の整備等
 - イ 摂食嚥下支援センターの取組
 - ウ 神経難病リハビリテーションセンターの取組
 - エ 軽度認知障害(MCI)支援への取組
 - オ 園芸療法の拡充
- (3)「くろみヴィレッジ」における取組
 - ア 高齢者・障害者の総合相談の実施
 - イ 地域共生社会の構築に向けた取組
 - ウ 多機能型事業所開設に向けた取組(五色精光園)
- (4)「万寿の家」における先導的な取組の展開
 - ア 介護ロボットの導入効果・情報発信の取組
 - (ア) 「万寿の家介護ロボットセミナー」の開催等
 - (イ) ロボットケアマスター制度の効果的運用

(5)「丹南精明園」の移転整備に向けた取組

- イ 地域住民の健康増進・フレイル予防等への貢献
 - (ア) トレーニング室を活用した運動プログラムの提供
 - (イ) 地域住民の安心拠点づくり



▲まごころジャム

- ア 円滑な移転整備に向けた取組
- イ 日中事業(就労継続支援B型・生活介護)の充実に向けた取組
- (6)小野起生園等建替整備に係る基本構造の策定

3 多様なサービスの充実と展開

- (1)「ラウンド・ケア・サービス(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)」の取組
- (2)高齢・重度化に対応した利用者支援の充実
 - ア ノーリフティングケアの推進・定着及び介護技術の向上
 - イ ノーリフティングケアに必要な介護リフト・福祉用具の整備
 - ウ 栄養ケア・口腔ケアの取組の連携強化
 - エ 認知症ケアの充実(高齢者施設共通)
 - オ ユニットリーダーの育成強化(高齢者施設共通)
 - カ 強度行動障害への対応強化
 - キ 看取りケアの取組
 - ク 高齢障害者の高齢者施設(特養)での受入
- (3)ヤングケアラー等への支援
 - ア ヤングケアラー等相談窓口の取組
 - イ 支援内容
 - (ア) 特養等への入所に係る支援
 - (イ) 家庭での介護等に係る相談
 - ウ 支援内容等に係るPRの実施
- (4)障害者グループホームの支援体制の強化
 - ア グループホームの老朽化・ユニバーサル化への対応
 - イ 日中サービス支援型グループホームの支援体制の確立(五色精光園)
- (5)虐待防止・人権擁護の取組強化
- (6)個別支援に係る様々な取組の推進
 - ア 事故予防の取組
 - (ア) アセスメントの強化による事故リスクの減少
 - (イ) KYT(危険予知トレーニング)の推進
 - (ウ) 事故事例集の活用
 - イ 個別支援の実践及び研究等の推進



▲職員研究・実践等発表大会

- (ア) 職員研究・実践等発表大会の開催
- (イ) 支援の魅力、夢を叶えるプロジェクト実践発表大会の開催
- (ウ) 全事協職員実践報告・実務研究論文への応募
- (エ) 海外研修への派遣

(7)障害児支援の充実強化

- ア 障害児拠点施設としての専門性の向上(赤穂精華園)
- イ 小児リハ(中央病院)との連携(おおぞらのいえ)

(8)心理的ケア等を必要とする子どもやその家族への支援の充実

- ア 外来相談の充実(清水が丘学園)
- イ 診察・療育の充実(こども発達支援センター)

(9)障害者の就労支援の促進

- ア 職業特性に応じた職業能力評価等の強化(職業能力開発施設)
- イ ひょうごジョブコーチ推進事業の実施(職業能力開発施設)
- ウ 障害者就業・生活支援センター事業の実施(五色精光園・赤穂精華園・三木精愛園)
- (10)就労継続支援B型事業の充実に向けた取組
- (11)介助犬及び聴導犬認定事業の実施(自立生活訓練センター)
- (12)地域で自立した生活の充実(のそみの家)
 - ア 安定的な入所者確保
 - イ 円滑な地域移行と継続した自立生活への支援
 - ウ 老朽化した設備の計画的整備
- (13)魅力ある浜坂温泉保養荘の経営推進
 - ア 収支改善方策の強化
 - イ 健康相談・機能訓練等の実施
 - ウ 効果的な広報活動の推進・強化

4 堅実な運営の継続

- (1)「働き方改革」の推進
 - ア 業務の効率化・負担軽減の取組推進
 - (ア) 超過勤務の縮減・適切な管理
 - (イ) IT機器の活用による業務効率化等の実施
 - (ウ) 業務負担軽減の取組
 - イ ハラスメント対策の推進
 - ウ 施設における職場復帰に向けた支援の実施
 - エ 障害のある方の雇用促進
- (2)介護・福祉専門人材の育成・強化等の推進
 - ア 介護福祉士の養成(高齢者施設・障害者等施設)
 - イ 介護支援専門員・主任介護支援専門員の計画的養成(高齢者施設)
 - ウ 各種資格の有効期限の確認及び更新研修等の計画的な受講(高齢者施設・障害者等施設)
- (3)多様な人材確保対策等の推進
 - ア 将来に向けた幅広い層への人材確保の取組
 - (ア) 正規職員(総合職員・一般職員)の確保対策
 - (イ) 非正規職員(夜勤ローテーション職員等)の確保対策
 - イ 多様な人材確保対策等の検討・実施
 - (ア) 外国人技能実習生を高齢者施設等で育成
 - (イ) 特定技能外国人(第1号)の雇用
 - (ウ) キャリアアップ支援の実施
 - (エ) 効果的な研修の実施
 - ウ 大学等との継続的な連携
 - エ 効果的な広報の推進
 - (ア) 多世代に向けた効果的な広報
 - (イ) 魅力ある広報の展開
 - (ウ) 事業団設立60周年記念事業の検討・準備
- (4)「中期経営方針」に基づいた効果的・効率的な法人運営の推進
 - ア 「中期経営方針」の評価及び「次期中期経営方針(仮称)」の作成
 - イ ガバナンスの充実
 - (ア) 効果的・効率的な法人運営・経営・管理の推進
 - (イ) 財務規律及び収益管理の強化
 - (ウ) リスク管理の取組
 - ウ 施設建物や備品等の長寿命化の推進
 - エ 県との協働による県施策の先導的役割の実践

5 ウィズコロナに適合した施設運営

- (1)ウィズコロナにおける安定的な施設運営等
 - ア 基本的な感染防止対策の徹底
 - イ 安定的な施設運営等
- (2)ウィズコロナにおける利用者の生活の質の維持・向上
 - ア 利用者の生きがい支援の充実・QOLの向上
 - イ 家族等の面会及び利用者の帰宅等について
 - ウ ボランティア・実習生等の受入について
- (3)関係機関との協力体制の推進

万寿の家ノーリフティングケアの取組



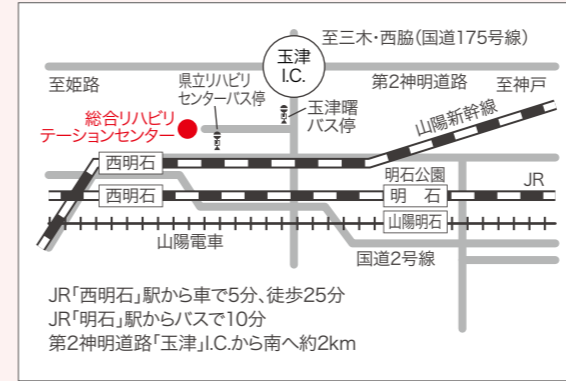
施設紹介

総合リハビリテーションセンター	14~25
西播磨総合リハビリテーションセンター	26~30
障害児者施設・児童施設	31~44
高齢者施設	45~55
その他施設	56~57



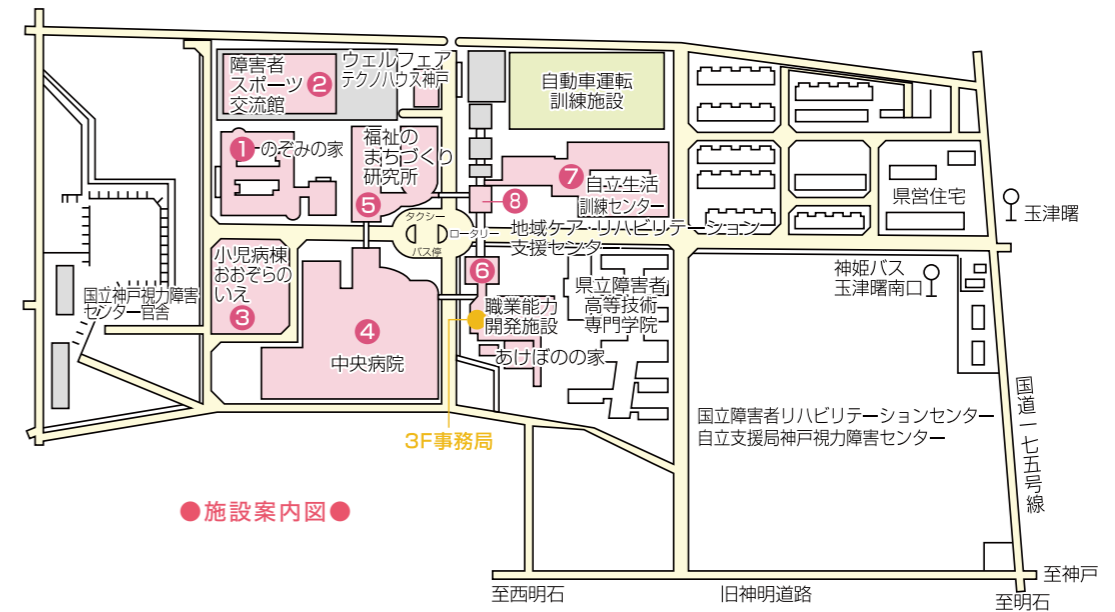
総合リハビリテーションセンター

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
 TEL 078-927-2727(代)
 FAX 078-928-7590
 E-mail info_riha@hwc.or.jp
<https://www.hwc.or.jp/rihacenter/>



総合リハビリテーションセンターの運営理念

1. リハビリテーションにおける兵庫県域の中核施設をめざすこと
2. 高度で専門的なりハビリテーションを中心とした保健・医療・福祉の総合的なサービスを提供し、障害者等の全人間的復権をめざすこと
3. 専門的な研究・研修機能を充実し、情報提供及び人材養成を行うなど先導的役割を果たすこと



総合リハビリ
 テーションセンター

西播磨総合リハビリ
 テーションセンター

障害児者施設・
 児童施設

高齢者施設

その他施設

総合リハビリ
 テーションセンター

中央病院

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
 (総合リハビリテーションセンター内)
 TEL 078-927-2727 (代) FAX 078-925-9203
 E-mail info_hp@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/hospital/



アクセスは14ページをご覧ください

施設案内

病床数 330床

- ・回復期リハビリテーション病棟…………… 150床
- ・障害者病棟…………… 100床
 神経難病、脳卒中、高次脳機能障害
 切断、脊髄損傷、泌尿器科疾患など
- ・地域一般病棟…………… 80床
 骨関節疾患、スポーツ外傷
 小児睡眠、小児整形疾患など

診療科目

リハビリテーション科・内科・循環器内科・脳神経内科・整形外科・リウマチ科・小児科・神経小児科・小児精神科・泌尿器科・眼科・歯科

さまざまなリハビリテーションに対応した設備……………

各病棟に電動スリークランクギャジベッドを採用し、脊髄損傷患者に対応した病棟の居室、浴室・トイレにはリフターを設置しています。また、充実したリハビリテーションができるよう、広大なアトリウムからなる理学療法室、日常生活に不可欠な設備が整った作業療法室、リラックスしてコミュニケーションの取りやすい個室のある言語聴覚療法室、屋外での歩行練習や坂道・階段の昇降練習などを行う屋外練習場など、さまざまな設備を整えています。



▲リフター



▲運動療法アトリウム



▲屋外リハビリ広場

子どものリハビリテーション・睡眠・発達医療センター……………

子どもの整形外科的疾患・肢体不自由・睡眠障害・発達障害の診療とリハビリテーションを行っています。先天性内反足・筋性斜頸・発育性股関節脱臼・多指症などの上肢の先天異常・四肢変形・骨系統疾患などでは、手術的加療も含めた診療を行っています。年齢や状態にあった補装具も提供しています。睡眠障害のために脳機能低下・体内時計の乱れ・体力低下・自律神経失調症になった子どもや、睡眠障害を伴った発達障害の子どもの入院治療にも取り組んでいます。



小児リハビリテーション室▶



安全で質の高い先導的なリハビリテーション医療……………

兵庫県におけるリハビリテーション医療の中核病院として、地域で対応困難な重度の障害者を対象に高度で専門的かつ総合的なリハビリテーション医療を提供しています。

リハビリテーション医療の経験豊かな内科・脳神経内科・整形外科等の専門医、理学・作業療法士及び言語聴覚士等の専門職員が一体となったチームアプローチによる医療が特色です。

スポーツ医学診療センター……………

スポーツ医学診療センターは、プロアスリート・パラアスリート・学生アスリート・スポーツ愛好家・障害者スポーツ愛好家など、スポーツを愛する方々が、外傷や障害で治療を余儀なくされた際に、「適切な診断」・「高度な治療」・「復帰へ向けた最高のリハビリテーション」を実践できる施設として令和3年4月1日に開設しました。アスリートを取り巻く多くの外傷・障害・疾病に対して包括的な治療を行います。また、最新のトレーニング機器をそろえたスポーツリハビリテーション室を設置し、メディカルリハビリテーションのみならず、患部外のトレーニングやアスレチックリハビリテーションも同時に行い、アスリートの復帰へ向けた治療に取り組んでいきます。

スポーツリハビリテーション室▶



地域の関係機関との連携及び患者サービスの向上……………

地域医療連携室では、患者が安心して医療を受けられるよう、地域の医療機関や関係機関との効率的な連携を図ります。後方支援である医療福祉相談室では、病院利用者やその家族が入院から退院まで、さらにその後の生活上の解決しなければならぬさまざまな問題に関して、医療ソーシャルワーカーや退院支援看護師が相談を受け、専門的立場から支援を行います。



地域の関係機関との連携▶

脳血管疾患及び頭部外傷患者並びに脊髄損傷等の重度障害者へのリハビリテーション医療……………

脳血管疾患・頭部外傷・脊髄疾患・神経疾患などによって引き起こされる麻痺や言語障害を中心とした「機能障害」、日常生活動作における「能力障害」、さらには住まいや環境に関して社会復帰を妨げている「社会的不利」の状況に対応して、段階的にリハビリテーション治療プログラムを作り、種々の専門職からなるチームアプローチ及び病院内外の多くの部門との連携を行い、社会復帰に向けた治療を行います。



人工関節置換術等の手術医療……………

変形性股関節症や膝関節症などに対する人工関節手術、リウマチの患者に対する関節手術や人工関節手術、靭帯損傷などのスポーツ障害に対する手術、頸椎や腰椎などの脊椎疾患に対する手術を行っています。

また、平成28年11月からは「人工関節センター」を設置し、膝や股関節の疾患に対する人工関節置換術とそれに対応した効果的なリハビリテーションを、患者ニーズに応じて積極的に推進しています。



神経難病等への対応……………

パーキンソン病や症候群などの神経難病、ギラン・バレー症候群や慢性炎症性脱髄性多発根神経炎などの末しょう神経疾患に対し、神経筋生検などの病理学的検査、脳波・誘発筋電図・脳波などの神経生理学的検査、CTやMRIなどの画像検査を実施し、診断精度の向上と治療・リハビリテーション方法の改善に取り組んでいます。



高次脳機能障害のリハビリテーション……………

頭部外傷の後遺症などによる高次脳機能障害に対し、作業療法士及び言語聴覚士によるリハビリテーション、心理判定員による経過観察評価とリハビリテーション等を行うとともに、総合リハビリテーションセンター内の社会・職業リハビリテーションとも連携し、在宅復帰に向けた支援を行っています。



泌尿器疾患への対応……………

脳卒中や脊髄損傷などの神経疾患に伴う排尿障害や性機能障害に対する診療・相談などを行っています。また、女性の尿漏れや排尿障害、膀胱脱などに対する専門外来として、女性排尿ケア外来を行っています。

音楽療法……………

脳卒中などの後遺症やパーキンソン病などに対して、音楽療法士による楽器演奏や歌唱を通じた注意障害の改善、手指や呼吸機能の維持、歩行時のリズム調整等の訓練を行っています。



患者向け教室……………

糖尿病に関する「生活習慣病を学ぼう会」、関節リウマチに関する「リウマチ教室」及び「脊髄損傷者の性機能に関する講習会」を主に入院患者を対象として実施しています。



最先端ロボット機器を用いたリハビリテーション……………

福祉のまちづくり研究所のロボットリハビリテーションセンターと連携し、ロボットテクノロジーを活用したリハビリテーションの研究・開発・実践を行っています。筋肉の信号でハンドを動かすことができる電動の義手（筋電義手）、コンピュータ制御の高機能な義足、下肢に装着して歩行再建支援を行うロボットなど、人間装着型の最先端ロボット機器を用いたリハビリテーションを行うとともに、新たなリハビリテーション・生活支援のためのロボット機器の研究・開発に取り組んでいます。



▲筋電義手の訓練

職員 Voice 理学療法士 / 前田 創



中央病院では、さまざまな疾患の患者様がリハビリテーションを目的に入院されています。セラピストは、一人ひとりある目標や問題点に対して、それぞれがもつ専門性をいかして向き合っています。また、病院・センター内施設の多職種で密な連携を行い、安心した地域社会での暮らしへとつなげるように努めています。今後も患者様に寄り添った支援を継続していきます！

福祉のまちづくり研究所

ロボットリハビリテーションセンター
最先端歩行再建センター

介護ロボット開発支援・普及推進・研修センター
※「ロボットリハビリ」は社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団の登録商標です。

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
(総合リハビリテーションセンター内)
<https://www.assistech.hwc.or.jp/>

アクセスは14ページをご覧ください



■ロボットリハビリテーションセンター・研究部門
TEL 078-925-9283 FAX 078-925-9284
E-mail info00@assistech.hwc.or.jp

■介護ロボット開発支援・普及推進・研修センター
(開発・導入支援窓口)
TEL 078-927-2755 FAX 078-920-9807
E-mail robo-shien@assistech.hwc.or.jp

〈福祉用具展示ホール〉
TEL 078-927-2727(代) FAX 078-927-2752
E-mail tenji@hwc.or.jp

〈研修センター〉
TEL 078-927-2727(代) FAX 078-925-4657
E-mail kensyu@hwc.or.jp



「高齢者の健康増進の取組」

さまざまなロボットやロボット技術を活用した高齢者の健康長寿を実現するための取組として「RoboWELL」(ロボウェル)を展開しています。

その取組のひとつである「RoboWELL 体操」は、筋力、バランス、認知機能など好きなトレーニングメニューを選んで実施できる体操です。

YouTube に体操の動画をアップロードしていますので、ぜひご覧ください。

YouTube 体操動画はこちら▼



ロボットリハビリテーションセンター

総合リハビリテーションセンター内にある立地環境をいかし、現場ニーズに基づいた介護リハビリロボットや福祉用具の研究開発を進めています。臨床現場やメーカー、大学等との連携を図りながら、研究のみならず実用的な機器を社会に送り出すための活動に精力的に取り組んでいます。

●ロボットテクノロジーミッション

ロボット技術を取り入れた最先端高機能機器のリハビリテーション現場への導入方法や臨床で活用できる機器の開発に取り組んでいます。隣接するリハビリテーション中央病院など、医療・福祉の現場の声を反映し、小児訓練用筋電義手などの研究開発を行っています。特許取得、企業との連携を通じて、これまでに手術前シミュレーション用骨盤モデル、成人用筋電義手、排泄訓練用装置などを実用化しました。



▲小児訓練用筋電義手



▲排泄動作支援ロボット「SATOILET」

●AI・コミュニケーションミッション

高齢者の身体機能の衰えを立ち上がり動作のみで評価できるスマート椅子をベースとして、AI・ロボット技術を活用した認知・健康評価システムや介護予防の仕組み(RoboWELL)などを研究開発し、介護予防に取り組む県下市町や通所リハ施設での活用をめざしています。



RoboWELL ▶
キャラクターと
RoboWELL
体操動画へのリンク

また、コロナ禍においても活用可能な遠隔健康評価システムやリモートリハビリの仕組みを実現するための研究開発を進めています。



高齢者も簡単に使える▶
テレビ通話システム

介護ロボット開発支援・普及推進・研修センター

●開発支援・導入支援

ひょうご KOBE 介護・医療ロボット開発・導入支援窓口を設置し、企業の福祉用具等の開発に向けた情報提供や相談支援、介護施設の機器導入に向けた支援を行っています。「ニーズ・シーズ 介護ロボサロン」は介護・医療現場と開発企業との交流機会を創出するほか現場課題の発信の場となっています。「次世代型住モデル空間」では生活空間を再現し、セラピストや研究員等が介護ロボット等の使いやすさや機器の取り回し等の評価を行い、本当に役立つ福祉用具や介護ロボットの開発・導入につながるよう支援します。



▲ニーズ・シーズ 介護ロボサロン
情報発信イベント



▲次世代型住モデル空間
施設への導入支援の様子

●普及推進

福祉用具展示ホールでは、代表的な介護ロボット 30 点をはじめ、約 700 点の福祉用具の常設展示を通じて、利用者・支援者の導入・活用についての相談支援や情報提供を行っています。

また、特別展示会やセミナーなどのイベントを開催し、広く関係者に向けた普及推進を図っています。



福祉用具展示ホール▶

●研修

誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるまちづくりの一環として、高齢者介護・障害者支援にかかわる専門の人材の育成を目的に、兵庫県から委託を受け、法定研修を実施しています。また、法定研修修了者のフォローアップ研修やノーリフティングケアの普及に向けた研修なども開催しています。

感染予防対策を行い対面による研修とオンラインによる研修を推進し、安全に安心して受講していただけるよう取り組んでいます。



●持ち上げない介護推進プロジェクト

不良姿勢や力任せのケアを見直し、「介護する側、受ける側双方の安全・安心なサービス提供・ケアの取組」の普及啓発を目的に、ノーリフティングケア研修と認定制度を核とした「持ち上げない介護推進プロジェクト」を実施、認定を受けた「ひょうごノーリフティングケアモデル施設」と協力しながら、県内の介護施設等への普及を推進しています。



テクニカルエイドサービス

福祉用具は、使う人や使用する環境に応じて適切に適合させることが大切です。研究所では、福祉用具展示ホールの展示品や専門的な計測装置等を用いて、使いやすい福祉用具の適合を支援するテクニカルエイドサービスを実施しています。

また、障害者総合支援法に基づく小児筋電義手等の製作・修理も行っていきます。

◀車椅子の調整・適合

小児筋電義手バンク

小児筋電義手バンクは、子ども用の筋電義手(筋力が収縮する際に発生する微弱な電流を利用して動かすことができる電動の義手)の普及を目的として設立されました。

兵庫県をはじめ、全国各地の多くの皆さまから温かなご厚意をいただいております。筋電義手を必要とするお子さまへの訓練用筋電義手の無償貸出しや小児筋電義手の訓練を行う人材の育成などに活用させていただいております。



●職員 Voice ● 研究員 / 戸田 晴貴

福祉のまちづくり研究所は、リハビリテーションセンターだけでなく、兵庫県下の市町とも連携し、ロボットや AI といったテクノロジーを利用して、現場で活用できる機器の研究開発を行っています。また、企業に対する開発支援や介護施設への導入支援など、高齢者や障害がある人だけでなく、現場に関わるさまざまな人の支援ができるよう多角的に取り組んでいます。

のぞみの家

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
(総合リハビリテーションセンター内)

TEL 078-927-2727 (代) FAX 078-925-9275

E-mail info_nozomi@hwc.or.jp

https://www.hwc.or.jp/nozomi/



アクセスは14ページをご覧ください



施設案内

- 救護施設 入所 100 名
- 保護施設通所 9 名

自立をめざす施設

生活保護法第 38 条で規定された救護施設で、さまざまな障害があり地域においてひとりで生活することが困難なため保護を必要とされる方々を受け入れ、日常生活の自立に向けて援助・介護などのサービスを提供しています。

また、社会のニーズに応えられる救護施設であるために、地域のセーフティネットの一翼として精神病床からの退院者、矯正施設等からの退所者、ホームレス等の社会的支援を必要とする方々を受け入れ、地域生活への移行支援の充実と自立に向けた支援を積極的に実施しています。

地域での居宅生活をめざして.....

● 居宅生活訓練事業

サービスの提供により生活力が向上された利用者が地域での生活へと移行を進めるため、福祉事業所等と連携し近隣のアパート等を借り上げ、居宅生活に必要な訓練を実施し在宅生活につなげていきます。



▲調理実習

社会生活力向上のために.....

● 社会生活力プログラム

のぞみの家では、毎週木曜日に、利用者の社会生活力向上のため、『社会生活力プログラム』を実施しています。健康、金銭管理、コミュニケーション等テーマを決めて、グループワークを中心に取り組んでいます。テーマに応じて、自分の意見を整理しながら発表したり、人の意見を聞いたりすることで、自分自身の生活を振り返り、社会で生活する力を付けていくことを目標にしています。



▲掃除の仕方



▲地域移行プロセスシートの活用

潤いのある生活のために.....

● 日中活動の充実

日中の時間を利用して、緩衝材の袋詰めや中央病院の屋外リハ訓練場の清掃等を作業として行っています。

多くのボランティアの方々には、生花クラブ・音楽クラブ・セラピードッグ・茶話会のお手伝い等で協力をしていただいています。

また、利用者と職員がともに楽しむ夏祭りや、災害等に備えた防災訓練を定期的に行うなど、いつまでもいきいきと潤いのある生活が送られるようさまざまな取組を進めています。



▲夏祭り



▲防災訓練



▲生花クラブ

おおぞらのいえ

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
(総合リハビリテーションセンター内)

TEL 078-927-2727 (代) FAX 078-925-9253

E-mail oozora@hwc.or.jp

https://www.hwc.or.jp/oozora/



アクセスは14ページをご覧ください



施設案内

- 障害児入所施設 20 名
- 短期入所 4 名
- 児童発達支援 10 名
- 日中一時支援（日帰り利用）
＜神戸市・明石市指定＞ 1～2 名

障害のある子どもたちを支援する施設

養護性の高い肢体不自由児を主として受け入れ保護するとともに、温かい家庭的な雰囲気をもった生活の場を提供し、子どもたち一人ひとりの自立に向けた支援を提供しています。



医療（訓練）との連携.....

中央病院（小児整形外来）の処方に基づく訓練を受けています。また、日常生活場面では、看護師や支援員が体力づくりや機能維持、心身の健やかな成長を促す支援に努めています。セラピストとのカンファレンスも実施しています。

教育との連携.....

おおぞらのいえの入所児童は、併設された兵庫県立のじごく特別支援学校おおぞら分教室（幼稚園～小学部）、中学部からはスクールバスで本校に通学します。施設と学校で定期的にカンファレンスを実施し、個々の状況に応じた支援を行っています。



▲スポーツ大会参加



▲食事の練習



▲行事(すいか割り)



▲行事(花火大会)

地域で暮らす障害のある子どもと家族への支援.....

● 短期入所

身体等に障害のある児童を短期間預かり、入浴・排泄・食事の介護等を行います。

● 日中一時支援（日帰り利用）

神戸市・明石市の指定を受け、日帰りのショートステイを提供しています。

● 児童発達支援

身体等に障害のある、また発達の気になる就学前の児童を対象に、日常生活動作の習得および集団生活への適応に必要な支援を行っています。



▲児童発達支援の様子



● 職員 Voice ● 支援員 / 若林 瑠那

救護施設ののぞみの家では、利用者様が地域移行や目標を実現するためにサポートすることを第一に取り組んでいます。また少しでも日常生活に楽しみをもてるよう、1年を通してさまざまなクラブ活動や行事を行っています。支援員も一緒に取り組むことで、利用者様の一喜一憂がみられ、それがやりがいにも繋がっています。



● ひとこと Voice ●

外国人技能実習生 / トン・ティ・ラン・チン

利用者様に安心して過ごしていただけるようにいつも「笑顔」を心がけています。



● 職員 Voice ● 支援員 / 池内 朝香

おおぞらのいえでは、主に肢体不自由のある子どもたちが生活しており、勉強や訓練に取り組んでいます。子どもたちと接していると「自分の気持ちを表現できるようになった」というような成長や、「計画した行事で普段見られないような笑顔が見られた」などの喜びがたくさんあります。これからも各関係機関と連携しながら自立支援を行い、笑顔で楽しく過ごせる施設にしていきたいです。

職業能力開発施設

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
 (総合リハビリテーションセンター内)
 TEL 078-927-2727 (代) FAX 078-925-9223
 E-mail noukai@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/noukai/



アクセスは14ページをご覧ください



職業能力の評価・開発訓練

障害のある方が、職業的可能性を見だし、働く場を得てその生活を継続できるよう支援していくことを目的に設置された、兵庫県独自の施設です。科学的な評価システムによる職業能力の評価と、作業環境を工夫した開発訓練、職場実習、定着支援など、一連の就労支援サービスを提供しています。

幅広い視点の評価と実務に向けた訓練

●職業評価・訓練

ライン作業やピッキング作業などのワークサンプル(作業標本)をはじめ、事務作業、パソコン操作等、さまざまな視点から就業に向けて必要とされる作業能力や労働生活習慣の評価をし、適切な進路や訓練目標の設定につなげています。また、必要に応じて反復的な模擬訓練から実践的な訓練の他、日商 PC 検定の資格取得に向けた訓練も行っています。



▲評価ワークサンプル

●在校生職能評価

特別支援学校等の在校生を対象に、2～4日間の日程で現状の能力や課題を評価し、適切な進路や訓練目標の設定につなげています。県下、多くの特別支援学校等に利用いただいています。

さまざまな事業で、全県の就労支援の推進を担って

●障害者雇用・就業支援ネットワーク

障害者雇用推進に向けて、就労支援関係機関から当事者団体、事業主から労働組合まで含め、全県的に連携を進めていくシステムの事務局を担当しています。

●ひょうごジョブコーチの養成・登録派遣

障害者の職場定着の充実を図るため、県独自のジョブコーチの養成、登録、派遣を行います。

●高次脳機能障害のある方の評価・訓練システムの開発

高次脳機能障害のある方の職能評価の充実や、開発(訓練)部門を創設し、より実践的な訓練を行います。

●障害者しごと体験

就職を希望する障害者に就労体験や職場見学等しごと体験の機会を提供するために、受入企業(協力企業)の開拓・確保から、しごと体験の実施調整等を行います。

●重点分野(清掃・介護)における就労促進

就労に必要な基礎知識と技術習得を専門家から教わる研修会を開きます。介護研修においては、知的障害者等を対象に「生活援助従事者」の資格取得に向けた研修を行います。

●障害福祉サービス事業所の工賃向上支援

企業等を訪問し、障害福祉サービス事業所が受注する仕事の開拓を行います。



▲障害福祉サービス事業所の工賃向上支援



▲障害者しごと体験



▲重点分野(介護・清掃)における就労促進



▲ひょうごジョブコーチ養成研修の様子

その他の事業

- ビルメンテナンス技術習得訓練事業
- 職業ガイダンス
- 就労移行支援事業(B型アセスメントのみ)

●職員 Voice ● 支援員 / 阪本 美穂



職業能力開発施設では、障害者手帳の有無に関わらず就業へのチャンスを広げるために、県から受託したさまざまな事業をおこなっています。令和4年度からは、中央病院の作業療法士と連携し、高次脳機能障害の方を対象とした評価や開発訓練を強化する取組も進めています。さまざまな事業や取組を通して、障害のある方の『働きたい』にお応えしています。

あけぼのの家

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
 (総合リハビリテーションセンター内)
 TEL 078-927-2727 (代) FAX 078-925-9228
 E-mail info_akebono@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/akebono/



アクセスは14ページをご覧ください

多機能型事業所

就労移行支援 …… 10名 就労定着支援
 就労継続支援B型 …… 45名



ポークちゃん

障害者の就労を応援

障害のある方に働く場を提供し、自立した日常生活と社会経済活動の参加を応援するとともに、企業等に就職して働き続ける力をつける訓練など、個々のニーズに寄り添ったさまざまな就労支援サービスを提供しています。

高工賃をめざして

●就労継続支援B型事業

障害のある方々の働く場を提供し、高工賃支給のため、さまざまな生産活動支援を行っています。

また、個別支援の必要な方や段取り・手順が理解できる方など、一人ひとりに合わせた作業の仕方を工夫しています。

職員食堂(キッチン・アケボノ)のランチやパンの製造販売、企業から受託した部品加工、名刺・冊子等のデザインや印刷、病院の植栽管理、総合リハビリテーションセンター内の清掃等、多様な活動機会の提供を行っています。

一般就労をめざす方には、「医療・介護補助スタッフ養成コース」を創設し、就労移行→就職へのステップアップの訓練も行います。



▲軽作業



▲清掃作業



▲軽印刷



▲パン製造・販売(焼きたてパン AKE-BUONO)



▲食品加工(キッチン・アケボノ)

一般企業への就職支援

●就労移行支援事業

企業への就職を希望する方に、就労に向けて必要な知識、能力の向上を図れるよう支援しています。評価、実践作業訓練、求職活動、マッチング、職場定着支援を行っています。

就労移行支援では、職業準備性を高めるための基礎訓練を行い、応用・実践訓練へとステップアップします。また、グループワークや個別支援により、就労意欲の増進を図っています。



▲就労準備訓練



作業訓練▶

●就労定着支援事業

就労の継続を図るために企業等との連絡調整や就労に伴い生じる課題解決に向けて必要な支援を行っています。



病院の清掃▶

その他の事業

- 医療・介護補助スタッフ養成コース
就労継続B型2年+就労移行2年の4年の訓練により、医療や介護現場の補助スタッフとして働くための力を身につけ、一般企業への就労をめざすコースです。
- オープン day
休日の活動支援等を目的とした「オープン day」の実施

●職員 Voice ● 職業訓練指導員 / 石定 由志雄



あけぼのの家では就労継続支援B型、就労移行支援のサービスを併設し、利用される方のさまざまなニーズにお応えできるようになっています。働かれる場として利用される方には高工賃を、一般就労を目指す方には就職に向けた訓練など、利用するサービスにあわせて支援を行っています。また、就職した後の職場定着に向けた支援も行っており、利用者様の「働く」に総合的に応えられるよう取り組んでいます。

自立生活訓練センター

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
 (総合リハビリテーションセンター内)
 TEL 078-927-2727 (代) FAX 078-925-9229
 E-mail info_jiritsu@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/jiritsu/



アクセスは14ページをご覧ください



障害者支援施設

施設入所支援 135 名
 自立訓練(機能訓練 108・生活訓練 24) ... 132 名
 短期入所



社会復帰をめざし、ニーズに合わせた自立訓練を支援

自立生活訓練センターは、『ともに頑張る仲間がいます。あなたなりの自立をめざして...』をモットーに、身体に障害のある方や高次脳機能障害のある方に対して、社会復帰をめざした自立訓練(社会リハビリテーション)を行っています。

利用者のニーズに応じた訓練メニューを選定し、訓練・評価・生活支援を通し、身体能力・社会生活力などを向上させ、職場や学校、家庭など、地域社会へ復帰するために必要な機能の回復を図ります。

機能・体力の向上、自立した生活をめざして.....

●自立訓練(機能訓練)

車椅子操作訓練、立位歩行訓練、坂道訓練などを通して、体力や移動能力の向上を図るとともに、障害者手帳を利用した公共交通機関を利用する訓練を行います。また、日常生活動作の自立に向けた練習や単身生活に向けた調理訓練など一人ひとりのニーズに合わせた訓練を実施しています。さらに、障害者スポーツ交流館を利用したマシントレーニングやさまざまなレクリエーションスポーツを行い、障害者スポーツへの参加も支援しています。



▲応用的な歩行訓練

●自立訓練(生活訓練)

病気や事故の後遺症として高次脳機能障害(注意障害・記憶障害・遂行機能障害・失語症等)を有する利用者に集団プログラムを実施しています。また、家族との協働により効果的な対応方法を検討し、その成果を施設や地域での生活につなげていきます。



▲単身生活シミュレーション

障害者自動車運転相談センター.....

●自動車運転評価・訓練

障害のある方の自動車運転操作能力を評価する「試乗適性評価」、自動車運転の「習熟訓練」を行い、移動手段としての実用性を見極めます。脊髄損傷、左右片麻痺など障害特性に合わせた改造車を使用でき、自家用車の選定や改造、免許更新時の手続き等に関するアドバイスも実施しています。また、近隣教習所と連携し、自動車運転免許の新規取得に向けて支援しています。



▲自動車操作訓練

社会復帰に向けて.....

●利用者個々へのアプローチ

復学、復職、就労、単身生活など、利用者個々の目標は異なります。それぞれの状況に合わせたプランを立て、よりスムーズな社会復帰につながるよう支援しています。



▲復職に向けた通勤練習

その他の事業.....
 介助犬・聴導犬の認定審査事業



地域ケア・リハビリテーション支援センター

事業所・窓口

- ・兵庫県地域リハビリテーション支援センター
- ・高次脳機能障害相談窓口
- ・障害者相談支援センター
- ・訪問看護ステーション
- ・在宅ケアステーション

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
 (総合リハビリテーションセンター内)
 TEL 078-927-2727 (代) FAX 078-925-9299
 E-mail consult_reha@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/rihacenter/sougousudan/

アクセスは14ページをご覧ください



地域生活における相談及び支援を行う総合窓口

地域ケア・リハビリテーション支援センターでは、高齢者や障害者が地域の中で安心して暮らし続けられるよう、看護師、リハビリスタッフ、相談支援専門員、訪問介護員など多職種が有機的に連携し、トータルな医療・福祉サービスを提供しています。

障害者の地域生活を全力で支援！.....

●たまつあげぼの障害者相談支援センター

神戸市西区にお住まいの障害児や障害者とその家族等との電話、来所、訪問等による相談を行っています。また、西区自立支援協議会の事務局でもあり皆様がその人らしい生活が送れるよう地域の仕組みづくりを行っています。



▲電話相談も受けています

暮らしの「安心」サポーター！.....

●総合リハ訪問看護ステーション

自宅等で療養生活をしている方を対象に、看護師や理学療法士、作業療法士等が訪問し、ご本人や家族に対して生活の質を高めるためのサービス提供を行っています。また、ステーションでは利用者の暮らしの安心をサポートするために、各職種が常に連携して、ケース検討会議を重ねています。



▲訪問に出かけます

県下の地域リハビリテーションを推進します！.....

●兵庫県地域リハビリテーション支援センター

全県支援センターとして県下に9箇所ある圏域支援センターとともに地域リハビリテーションの推進体制づくりと、市町や介護サービス事業所への専門職員派遣等により地域包括ケアシステムの推進を図る取組をしています。



▲地域での介護予防の取組

一人ひとりの心の想いに真摯に向き合う！.....

●総合リハ高次脳機能障害相談窓口

脳外傷や脳疾患などが原因として起こる高次脳機能障害のある方を対象に、医療・福祉サービス、社会保障制度、就労就学に関する相談を行っています。ご本人の状況の把握・社会資源等の説明、必要な関係相談機関との連携を行っています。



▲相談窓口のパンフレット

自宅での自立生活をサポート！.....

●総合リハ在宅ケアステーション

私たち訪問介護員は、利用者が住み慣れた地域で、安心して自分らしい生活が継続できるようにサポートしています。当センターの特性をいかし、他職種との連携を持ちながら高齢者や障害者に対してさまざまな角度から質の高いサービスを提供することを目標に支援しています。



▲利用者と一緒買い物支援

●職員 Voice ● 作業療法士 / 酒井 達也



自立生活訓練センターは、脊髄損傷や片麻痺、高次脳機能障害など、さまざまな障害を有している方を対象に、「自立した生活」「社会復帰」をめざした訓練プログラムを提供している施設です。在宅生活、復職、復学、新規就労を想定した動作訓練、公共交通機関の利用などさまざまな対応をしています。利用終了時に利用者の皆様が笑顔で卒業されることを願って、チームアプローチで支援します。

●職員 Voice ● 支援員 / 平岡 達哉



地域ケア・リハビリテーション支援センターでは、高齢者や障害児・者、その家族を含めすべての人が、住み慣れた場所で、安全に、その人らしい生活ができるように、訪問看護、訪問介護、高次脳機能相談窓口、障害者相談支援センター、兵庫県地域リハ支援センターの5つの専門的な立場で連携し、支援を行っています。これからも多職種で協働し、地域で生活する方々のサポートを行っていきたく考えています。

障害者スポーツ交流館

〒651-2181 神戸市西区曙町 1070
(総合リハビリテーションセンター内)

TEL 078-927-2727 (代) FAX 078-927-8022
E-mail kouryukan@hwc.or.jp
https://www.hwc.or.jp/kouryukan/

アクセスは14ページをご覧ください



▲ Webサイト



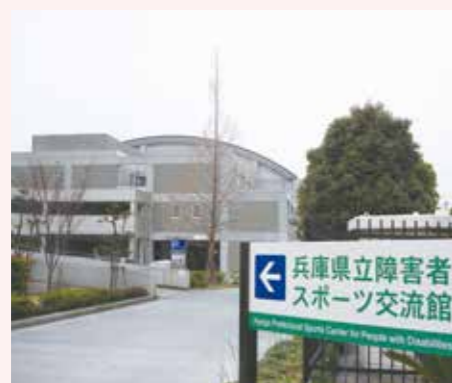
▲ LINE



▲ Instagram



▲ Twitter



スポーツを通じた健康づくりと交流の場を提供

平成 18 年 10 月に開催された、「のじぎく兵庫大会（全国障害者スポーツ大会）」にあわせ、県下障害者スポーツ振興の中核拠点として開設されました。主な事業は、健康の維持増進、競技力向上、社会参加の促進等を目的に各種スポーツ大会や教室、社会貢献事業等を関係機関との連携を図りながら開催しています。また、KOBEBE2024 世界パラ陸上競技選手権大会の開催を契機として、障害の有無や年齢に関わらず誰もが共に楽しめるユニバーサルスポーツの推進、出前スポーツ教室などを通じた県内・各地域における障害者スポーツの普及にも取り組んでいます。

すそ野の拡大

スポーツ大会、教室や体験会等を通じて、スポーツ人口の増加を図ります。

▲卓球競技練習会・交流会



選手の育成強化

各種大会や強化練習会を開催し、個人、団体の育成強化を図ります。



▲ポッチャ競技練習会・競技会



▲スポーツ薬剤師による講座

社会貢献・情報収集と発信

関係機関と連携し、市民講座や地域交流事業を開催しています。



パラスポーツ推進プロジェクト事業
選手の発掘・育成・強化・参加促進を行い、障害者スポーツの普及啓発や環境整備等に取り組めます。

▲陸上競技練習会

障害者スポーツ指導者、ボランティアの養成

障害者スポーツを支える、人材育成を図ります。



▲兵庫県障害者スポーツ指導者養成講習会

施設の概要

- 1 階…駐車場(120台)
- 2 階…アリーナ(バスケットボールコート2面分)
障害者スポーツに配慮した設備環境になっており、下記のようなスポーツの実施が可能となっています。
 - ・バドミントンコート 6 面
 - ・ポッチャコート 8 面
 - ・シッティングバレーボールコート 4 面
 - ・フライングディスクアキュラシー 10 サイトなど
 - ・ツリークライミング (国内初の設備を設置)
- 3 階…トレーニング室
(筋トレマシン 10 台、有酸素系マシン 8 台等)
 - ・フリークライミングボード
 - ・観戦スペース (200㎡)

- 開館時間 9:00 ~ 21:00
(日曜日は 17:00 閉館となります)
 - 休館日 祝日を除く毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合、翌日が振替休館)、12/29 ~ 1/3
- ※施設のメンテナンス等により臨時休館日を設ける場合があります。



▲ツリークライミング

西播磨総合リハビリテーションセンター

〒679-5165 たつの市新宮町光都 1 丁目 7-1
TEL 0791-58-1050 (代)
FAX 0791-58-1070
E-mail info_nishiharima@hwc.or.jp
https://www.hwc.or.jp/nishiharima/



障害者・高齢者の自立と社会参加の支援を

兵庫県西部の豊かな自然に囲まれ、人と自然が調和する播磨科学公園都市に、西播磨病院、研修交流センター、ふれあいスポーツ交流館（体育施設）の3施設を設置し、障害者や高齢者の自立と社会参加の支援のためのリハビリテーションサービスを提供しています。西播磨病院では、従来のリハビリ療法に加え、音楽療法や園芸療法の多様なリハビリテーションを提供、研修交流センターでは、障害者や健常者の共生の場の提供と地域の福祉ニーズに応えるために、研修や地域との交流等を実施、また、ふれあいスポーツ交流館では、障害者スポーツ等の普及に取り組んでいます。

施設案内図



職員 Voice 体育指導員 / 東 祐希

障害者スポーツ交流館では、健康の維持増進や競技力向上、社会参加の促進などを目的に、障害のある子どもからお年寄りまで多くの方が利用されます。さまざまなスポーツ教室や大会、社会貢献事業等を開催し、一人でも多くの方が「笑顔」で「楽しく」運動できるよう、サポートしています。スポーツが未経験の方でも出来ることはたくさんあります！ぜひ一度ご来館ください！

西播磨病院

〒679-5165 たつの市新宮町光都1丁目7-1
(西播磨総合リハビリテーションセンター内)

TEL 0791-58-1050(代) FAX 0791-58-1071
E-mail info_nishiharima@hwc.or.jp
https://www.hwc.or.jp/nishiharima/hospital/

アクセスは26ページをご覧ください



施設案内

病床数

一般病床.....100床
(・回復期病棟.....50床)
(・障害者病棟.....50床)

診療科目

内科・脳神経内科・循環器内科・整形外科・
もの忘れ外来・リウマチ科・泌尿器科・
リハビリテーション科・眼科・歯科

西播磨病院は
日本医療機能評価機構認定病院です

本体審査
病院機能評価 3rdG:Ver.1.1



付加機能審査
リハビリテーション機能(回復期) Ver3.0



患者さま本位のサービス提供

早期の在宅復帰をめざした集中的・効果的なリハビリを提供するため、休日においても個別訓練を実施するとともに、退院後も安心してリハビリが受けられる介護保険による通所リハビリテーションを実施しています。

運営理念および基本方針

- 運営理念
地域とともに歩み成長するリハビリテーション専門病院をめざします。
- 運営基本方針
 1. 先進的で個別なリハビリテーションサービスを提供します。
 2. 早期に家庭へ復帰し、地域でその人らしい生活ができるようめざします。
 3. 情報を共有し、安全・安心で患者と家族本位のチーム医療サービスを提供します。
 4. 人間性豊かで専門技術に優れたリハビリテーション人材の育成に努めます。

先進的・特徴的な取組

● SPECT-CT 検査

体内に注入した RI (放射性同位元素) の分布状況を断層断面で見るとのことです。

従来の CT では表せなかった血流量や代謝機能の情報が得られるため、とくに脳血管障害や心疾患の診断で威力を発揮します。



● 表面電気刺激装置

筋肉を電氣的に刺激して、運動の回復を図る訓練を取り入れています。



● 基準嗅覚検査

5種類のおいしさを嗅いで、おいしさを感知することができるか、識別することができるかを調べます。



● 失語症外来

一定期間が過ぎていても、医師が必要と認めた方に対して、専門訓練やフォローを行っています。



● Honda ゲイトレーナー歩行練習

効率的な運動を高頻度に繰り返すことで、歩行能力の向上を図っています。



地域での生活を支える医療サービス

● 短時間通所リハビリ

(対象：介護保険の認定者)
訪問調査により、生活状況を踏まえ、必要なりハビリを行います。



● 認知症疾患医療センター

認知症の予防から相談、診断、リハビリ、訪問まで専門スタッフによるサポートを行っています。

● 神経難病リハビリテーションセンター

神経難病リハビリテーションに関する「治療・研究」を中心に、「研修・養成」、「情報提供」及び「相談」を一体的にサービス提供いたします。



▲ RDD

● 総合相談・地域連携室

生活上の不安や心配ごとに対して相談に応じ、より良い解決方法が見つかるようお手伝いいたします。

個別なリハビリテーション

当院では、理学療法、作業療法、言語聴覚療法によるリハビリテーションを回復期病棟を中心に 365 日体制で実施しています。このほか、音楽療法、園芸療法や認知リハビリテーションなど多様な取組を進めています。



▲歩行練習

▲発声練習

▲電動車椅子練習



▲上肢の機能訓練

▲更衣練習



▲自動車運転評価

▲摂食・嚥下訓練

▲高次脳機能評価



▲集団での楽器演奏



▲季節の生け花

多様なニーズへの対応

病棟生活がリハビリの場として意欲を高められるよう働きかけ、個性を重視した適切な援助を展開しています。認定看護師による看護師相談をしています。



▲リエゾン回診



▲パーキンソン患者の集団訓練



▲看護相談



▲嚥下体操

県民公開講座

地域住民に、難病等疾患の正しい理解と、リハビリテーション西播磨病院の取組を知ってもらえるよう、公開講座を開催しています。



● 職員 Voice ● 主事 / 東浦 成人



西播磨病院では、先進的で安全な医療の提供をめざし、地域とともに歩み成長するという理念のもとリハビリ専門病院として運営しています。その中で医事調整課では、診療報酬の算定・請求、診療業務に係る関連部署との調整業務、院内各種委員会の運営等病院の運営に係る事務を幅広く担当しており、院内各部門との深いつながりをもって、病院全体が円滑に運営できるよう業務に取り組んでいます。

西播磨総合リハビリテーションセンター

西播磨総合リハビリテーションセンター

■ 研修交流センター

〒679-5165 たつの市新宮町光都1丁目7-1
(西播磨総合リハビリテーションセンター内)

TEL 0791-58-1050(代) FAX 0791-58-1070
E-mail hrn_complaza@hwc.or.jp
https://www.hwc.or.jp/nishiharima/seminar_exchange/

アクセスは26ページをご覧ください



情報発信と地域支援の推進

リハビリテーションや福祉に関する広範な領域の研修を実施し、リハビリ・福祉施設関係職員の知識や介護技術の向上に努めるほか、福祉用具展示ホールでの用具に関する情報提供や相談の対応、地域住民を対象とした各種の交流事業の実施およびセミナーの開催などを通じてさまざまな支援や交流を行っています。



生活を支援する用具の展示

約360㎡の広さをもつ福祉用具展示ホールでは、車椅子・ベッド・杖・靴などのさまざまな福祉用具約700点を展示しています。在宅でのより良い生活を支援するために、最新情報の提供や適切な福祉用具の選定ができるようセラピストなど専門職と連携し、相談業務を行っています。



▲食べることを支援する企画展示

また、団体見学や福祉体験学習を通して、福祉用具の普及啓発を図っています。

充実した研修を通じて 福祉や医療現場の人材育成をめざす

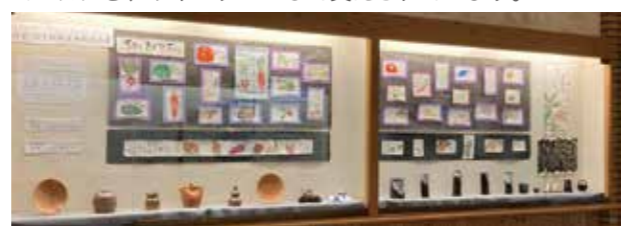
リハニーズに対応した『脳血管障害』『パーキンソン病』『園芸療法』『音楽療法』及び、介護技術向上のための『ポジショニング』『介護技術』をはじめとする自主研修そして法定研修である『認知症介護研修(実践者研修)』など年間約20講座をオンライン形式も含めて開催しています。



▲オンラインと併用したハイブリット研修

地域住民と交流する

地域の障害者・高齢者をはじめとした住民の方たちの、芸術活動の発表の場として、「陶芸・絵手紙教室」を開催しています。また発表の場として病院ギャラリーを提供して、西播磨病院の入院患者たちとの交流を行っています。これらの地域交流事業を通して、多くの方に当センターの存在を知っていただき、サポーターとして支えられています。



▲絵手紙教室・陶芸教室の作品展

オンラインでの交流会▶



施設の概要

福祉用具展示ホール・交流ホール・研修室・サークル室(陶芸・音楽)・交流サロン・屋外広場・レストラン・売店

【福祉用具展示ホール】

○開館時間 9:00~17:30 ○休館日 祝日・12/29~1/3

■ ふれあいスポーツ交流館

〒679-5165 たつの市新宮町光都1丁目7-1
(西播磨総合リハビリテーションセンター内)

TEL 0791-58-1313 FAX 0791-58-1323
E-mail info_fureai@hwc.or.jp
https://www.hwc.or.jp/nishiharima/sports_exchange/

アクセスは26ページをご覧ください



「共に生きる」喜びと心の豊かさを分かち合う交流の場

健康と体力づくりからアスリートの強化までを担う障害者スポーツ施設として、県下の障害者・高齢者等に対するスポーツの普及・振興や健康の維持増進、社会参加の促進に寄与しています。また、障害者スポーツ及びリハビリテーションに係る専門的な知識と技術を提供するとともに、すべての人々が「共に生きる」喜びと心の豊かさを分かち合うことができる交流の場を提供しています。

障害者・高齢者を対象としたスポーツ教室等の開催

スポーツ愛好者の増加と競技力の向上を図ります。



▲障害児親子水泳教室

障害者スポーツ大会の開催

競技スポーツの振興を図ります。



▲西日本交流車椅子バスケットボール大会

スポーツを通じた地域住民・児童生徒等との交流事業の実施

地域の障害者スポーツの啓蒙活動に寄与します。



▲小学生サマースクールでのスポーツ用車椅子体験

予防リハビリテーションの普及

高齢者等の健康づくりに効果が高い予防リハの普及を図ります。



▲いきいき予防リハ教室

障害者スポーツの指導者・ボランティアの養成

障害者スポーツの振興を支える人的体制の充実・強化を図ります。



STT 指導者・審判講習会▶

施設の概要

- ①アリーナ……………バスケットボールコート2面分
- ②温水プール……………25m×6コース、ジャグジー、採暖室
- ③トレーニング室……………筋トレマシン6機種、有酸素系マシン7機種等
- ④芝生広場……………グラウンドゴルフコース3面分
- ⑤家族更衣室あり

- 開館時間 9:00~21:00(温水プールについては9:30~20:45)
- 休館日 毎週火曜日(祝日の場合はその翌日)、12/29~1/3
- 利用申し込み
※利用を希望される方は、電話等でお問い合わせください。(休館日以外、日曜・祝日も受け付けています。)



● 職員 Voice ● 研修事務 / 高村 悦子

福祉用具展示ホール(コム・プラザ)では、ご相談に対応してより多くの方のご希望に沿った福祉用具を選ぶお手伝いをしています。情報発信としてコム・プラザ通信を発行したり、常設展示に加え定期的に企画展示を催したり、交流事業を開催したりして、通院やドライブがてらに何度も寄りたくなる展示場をめざしています。伸びやかな自然の中の美しい施設です。



● 職員 Voice ● 体育指導員 / 福永 奈津子

ふれあいスポーツ交流館では、身体を動かす喜びや楽しさを存分に感じていただける施設です。バリアフリー設備等のハード面に加え、運動指導や相談等、ソフト面のサポート体制も充実しています。健康増進・競技力向上など、利用者様それぞれのニーズに合わせてサービス提供できることが当館の強みです。素晴らしい自然の中で、余暇充実のきっかけづくりをしていただけるよう、職員一同笑顔で皆様をお迎えします。

● 障害福祉サービス等 ●

生活介護	常に介護を必要とする人に、昼間、入浴・排泄・食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供します。	
短期入所（ショートステイ）	自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め施設で、入浴・排泄・食事の介護等や日常生活上の支援を行います。	
施設入所支援	施設に入所する人に、夜間や休日、入浴・排泄・食事の介護等や日常生活上の相談支援等を行います。	
自立訓練（機能訓練・生活訓練）	自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を行います。	
就労移行支援	一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために事業所内や企業において作業や実習等の訓練を行います。	
就労継続支援（A型、B型）	一般企業等での就労が困難な人に働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。	
就労定着支援	就労移行支援等を利用して、一般企業に就労した人の雇用の継続を図るため、関係機関との連絡調整を行うとともに、日常生活及び社会生活上の相談支援等を行います。	
共同生活援助（グループホーム）	夜間や休日などに、共同生活を行う住居で、相談・入浴・排泄・食事の介護等の日常生活上の援助を行います。	
地域相談支援	地域移行支援	入所施設等から退所する人に対して、施設等と連携しながら地域移行に向けての支援を行います。
	地域定着支援	入所施設等から退所した人等に対して、地域生活継続のための支援を行います。
計画相談支援 障害児相談支援	障害のある人、又は、障害のある児童に対して、適切なサービス利用等に向けて、サービス等利用計画の作成等の支援を行います。	
相談支援	障害のある人、その保護者又は介護者などからの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言等を行います。また障害のある人の権利擁護のために必要な支援を行います。	
日中一時支援	障害のある人に日中における活動の場を確保し、その家族の就労支援及び介護している家族の一時的な負担軽減を図ります。	

● 児童福祉サービス等 ●

障害児入所施設	児童福祉法第42条に基づき、障害のある児童を入所させて、保護するとともに、自立生活に必要な知識技能を与えることを目的とする施設です。
児童心理治療施設	児童福祉法第43条の2に基づき、家庭環境、学校における交友関係その他の環境上の理由により社会生活への適応が困難となった児童を、短期間、入所させ、又は保護者の下から通わせて、社会生活に適応するために必要な心理に関する治療及び生活指導を主として行い、あわせて退所した者について相談その他の援助を行うことを目的とする施設です。
児童発達支援	障害のある児童に、日常生活動作の指導や、集団生活に対する適応訓練等の支援を行います。
放課後等デイサービス	障害のある児童に、生活能力の向上に向けた訓練や、社会との交流が図れるように支援を行います。

■ 小野起生園

〒675-1355 小野市新部町1丁通1320
 TEL 0794-66-4570 FAX 0794-66-6156(総務課)
 TEL 0794-66-6121 FAX 0794-66-6158(支援課)
 E-mail info_ono@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/kiseien/



その人らしい生活をめざして

小野起生園では、その人の「暮らす」と「働く」をテーマに、ライフステージに合わせた自立に向けた支援を行っています。また、施設だけのサービスにとどまらず、行政・医療機関・地域コミュニティ等との「地域連携」により、一人ひとりのニーズに合った支援をめざしています。

障害者支援施設

施設入所支援	40名
短期入所	2名
生活介護	
・第一生活介護	20名
・第二生活介護	20名



暮らす～安心・潤い～

●施設入所・短期入所

外出したい。仕事がしたい。一人暮らしがしたい。趣味を充実させたい等、その人の自己実現を支援しています。また、定期的に季節行事を開催し、利用者・職員が共に楽しめるアットホームな内容が自慢です。短期入所2名の受入も行っています。



▲季節行事（花いっぱい運動）



▲季節行事（観桜会）



▲季節行事（起工祭）



▲季節行事（年忘れ会）

地域生活～グループホーム～

●共同生活援助

近隣にはスーパー、飲食店、医療機関があり、とても便利なところに位置しています。世話人や生活支援員が食事の提供や相談などの援助を行い、地域生活を支援しています。バリアフリー対応で全室個室、トイレ付き、2F建てエレベーター設置。



▲グループホーム外観「サンリット小野」「サンリット起生」

働く・楽しむ～いきがい・やりがい～

●生活介護

利用者のニーズに合わせて第一生活介護と第二生活介護に分かれてサービスを提供しています。第一生活介護は入浴やレクリエーション等生活支援を中心に、第二生活介護は作業活動、クラブ活動を中心に楽しみや働く意欲を支援しています。

▶第二生活介護（作業）



▲第二生活介護（ラジオ体操）



▲第一生活介護（レクリエーション）

その他の事業

●相談支援

利用者や家族から、これからの生活に対する思いをうかがい、適切な障害福祉サービスの利用・生活等に関する情報提供・各種手続きの代行・ご相談・アドバイス等の支援をしています。



▲相談の風景



●職員 Voice ● 支援員 / 岡野 清子

小野起生園は、川と緑の美しい自然とそばん・金物など伝統ある文化のまちである小野市に開設された歴史ある施設です。近年は新型コロナウイルスの感染対策で以前のような外出や大きな行事の開催は控え気味になっていますが、数年先には建て替えが控えており、利用者様の希望に沿った本人らしい暮らしができるよう、共に支え合い、喜びをあなたと共に！をモットーに、明るくみんなで頑張っています。

障害児者施設
児童施設

障害児者施設
児童施設

小野福祉工場

〒675-1355 小野市新部町1丁通1320
 TEL 0794-66-6561 FAX 0794-66-6562
 E-mail info_ono@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/koujyo/



アクセスは32ページをご覧ください



多機能型事業所

就労継続支援 A 型 30名
 就労継続支援 B 型 30名



希望に寄り添い、目標に向かって共に歩みます

小野福祉工場は、心身に障害のある方に働く場を提供し、社会的、経済的に自立した生活が送れるよう支援しています。



「レーザーカッター加工機」を使用しての製品づくり

安定した就労と地域社会の貢献をめざして.....

● 就労継続支援 A 型

一般就労が難しい心身に障害のある方と雇用契約を結び、一定の支援を行いながら、安定して働ける場を提供しています。最低賃金を保障し、地元の取引先企業から求められる品質と生産性の向上をめざし取り組んでいます。



搬送機械部品の組立作業

働くことの喜びと成長.....

● 就労継続支援 B 型

一般就労が難しく、雇用契約に基づく就労が困難である心身に障害のある方に軽易な作業やリサイクル作業等の生産活動の機会を提供し、必要なマナーやスキルの向上を図り、働くことの意欲向上につながるよう支援を行っています。



工具部品組立作業

地域とともに歩む.....

利用者の「働く」を支えるため、管内の市町をはじめ、相談支援事業所、特別支援学校、障害者就労・生活支援センター、ハローワーク等の関係機関との連携のもと支援をしています。また、地域の方々との交流を図りながら工場運営に取り組んでいます。



▲北播磨障がい福祉ネットワーク会議 就労支援部会



▲福祉体験学習



▲地域交流行事 起工祭

出石精和園

〒668-0261 豊岡市出石町荒木1300
 TEL 0796-52-4811 FAX 0796-52-4856
 E-mail info_izushi@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/seiwaen/



出石精和園
 マスコットキャラクター
 「ハートちゃん」

地域から愛され、信頼される施設づくりを推進

但馬の小京都とも呼ばれ、城下町として400年を超える歴史を持つ豊岡市出石町に、山の緑と田園風景に囲まれ穏やかな環境の中に各施設が点在します。

そこで、障害を有する幼児から高齢者まで、地域で生活されサービスが必要とされる方の良き相談窓口となり、利用者一人ひとりが地域生活をスムーズに行えるよう、関係機関と連携して各種の事業サービスを提供します。



JR山陰本線「江原」「八鹿」「豊岡」駅から
 全バス「水上」下車 徒歩10分
 播但連絡道路「和田山」ICから車で45分

成人寮

〒668-0261 豊岡市出石町荒木 1300
 TEL 0796-52-4811 FAX 0796-52-4856

【障害者支援施設】

施設入所支援 100名
 生活介護 100名
 短期入所 4名

第2成人寮

〒668-0204 豊岡市出石町宮内 1031
 TEL 0796-52-3438 FAX 0796-52-3439

【障害者支援施設】

施設入所支援 40名
 生活介護 40名
 短期入所 4名

第3成人寮

〒668-0204 豊岡市出石町宮内 1031
 TEL 0796-52-3438 FAX 0796-52-3439

【障害者支援施設】

施設入所支援 30名
 生活介護 30名
 短期入所 2名



出石精和園地域支援センター

〒668-0261 豊岡市出石町荒木 1300
 TEL 0796-52-5288 FAX 0796-52-5322

多機能型事業所 RakuRaku

〒668-0221 豊岡市出石町町分 21-3

【多機能型事業所】

就労継続支援 B 型 30名
 生活介護 20名

楽々庵出石店(うどん屋) /らくらくベーカリー(パンの王様)

TEL 0796-52-4106

ラクラク工房(作業所)

TEL 0796-20-1117 FAX 0796-52-4107

笑顔あふれる その人らしい生活.....

● 成人寮

住み慣れた地域で「その人らしい生活」を叶えるために、令和2年春新しく整備した快適な空間で個別のニーズに応じた日常の介護やリハビリ、生活に潤いが持てる余暇活動(外出・クラブ活動・創作活動等)を楽しみながら「笑顔あふれる」毎日を送っていただけるよう、利用者の気持ちに寄り添い、思いを叶えていきます。

外出▶



● 職員 Voice ● 技術指導員 / 山口 哲史

小野福祉工場はJR加古川線の河合西駅から徒歩20分のところにあり、小高い丘の上に位置しています。障害のある方の働く場として、機械部品の組立やリサイクル関係の仕事を中心に行っています。利用される方の障害特性に合わせた幅広いニーズに対応できるよう作業内容と環境を整えています。

ゆっくりゆったり思い出づくり……………

●第2成人寮

高齢の方を対象とした障害者支援施設で、利用者一人ひとりの個性や想いを大切に、その人らしい生き方ができるよう、専門の職員が24時間体制で「ゆっくり」「ゆったり」を基本に、生活全般に気を配りながら、人生の最期まで尊厳ある暮らしの提供に向けて取り組んでいます。



▲委託作業風景



▲カラオケの様子



▲お花見の様子



▲クリスマス会の様子

利用者に寄り添って……………

●第3成人寮

一人ひとりの個性に合わせた創作活動や軽作業、季節に合わせたイベント参加を支援しています。

個別外出も実施し、社会資源の活用や地域との交流を大切にするとともに、その人らしい生活ができるようにADLの維持、向上にも力を入れています。



▲クッキングの様子



▲初詣の様子



▲創作活動の様子



▲ドライブ外出の様子

生まれ育った街で暮らし続けるために……………

●出石精和園地域支援センター

障害のある人が、その人らしく、安全・安心に、地域で暮らし続けるためには、多種多様な社会資源を的確に調整する必要があります。当センターでは計画相談支援はもとより、市町から受託する相談支援事業も含め、専門性の高いケアマネジメントを実践します。また、地域における「すまい・暮らし」の拠点となるグループホームを整備し、一人暮らしに向けたサービス提供も実践しています。

日中活動を応援……………

●多機能型事業所 RakuRaku

多機能型事業所 RakuRaku では、就労継続支援 B 型と生活介護の二つの事業を行っています。就労継続支援 B 型では、味自慢のうどん店の「楽々庵出石店」、人気のパン屋さん「らくらくベーカリー」、第2成人寮等の施設給食を担う「らくらくキッチン」、作業場で軽作業を行う「ラクラク工房」と多彩な活動メニューを用意しています。

一方、生活介護事業では、創作活動や軽作業をそれぞれのペースに合わせて実施しています。

利用者が、日中活動を通して充実した日々が送れるよう支援を行っています。



▲らくらくキッチンの作業風景



▲生活介護の様子



▲楽々庵での作業風景



▲らくらくベーカリーでの作業風景



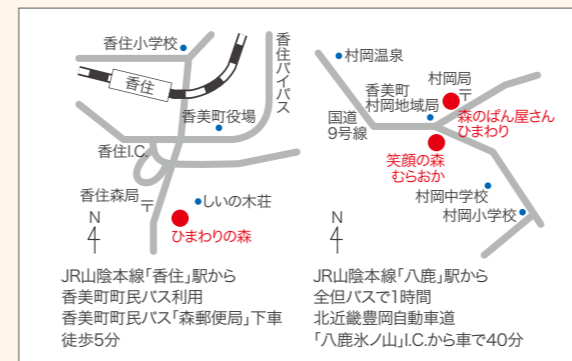
▲地域イベント出店の様子

その他の事業……………

- ・日中一時支援
- ・相談支援
- ・共同生活援助事業（グループホーム）
「こぶし荘」「クレパス」
「あじさい」「ほたる」「かなで」
- ・児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業
「ぼけっと」

出石精和園 ひまわりの森

〒669-6545 美方郡香美町香住区森 37
TEL 0796-36-4915 FAX 0796-20-3008
E-mail info_himawari@hwc.or.jp
https://www.hwc.or.jp/himawari/



- 多機能型事業所 ひまわりの森**
〒669-6545 美方郡香美町香住区森 37
TEL 0796-36-4915 FAX 0796-20-3008
生活介護……………18名 就労継続支援B型……………20名
- 生活介護事業所 笑顔の森むらおか**
〒667-1311 美方郡香美町村岡区村岡 182-1
TEL 0796-94-0244 FAX 0796-80-2906
生活介護……………14名
- 森のばん屋さん ひまわり**
〒667-1311 美方郡香美町村岡区村岡 396
(村岡中央公民館内)
TEL 0796-99-7355 FAX 0796-99-7355



地域に根ざし、共に生きる拠点として

ひまわりの森は、日本海に面した香美町にあります。海に面した香住地区に加え、緑豊かな村岡・中山間地を有する小代地区の3地区からなる自然豊かな町です。ひまわりの森は、香美町における障害者の日中活動を支援する場として事業を展開しています。また、共同生活援助（グループホーム）も一体的に運営し、総合的な地域生活支援を実施しています。



▲ひまわりの森



▲笑顔の森むらおか

働く喜び・楽しさを……………

●ひまわりの森・就労継続支援B型
贈答品用の箱折りやトレイへのスポンジ貼り、アルミ缶の回収とプレス作業、委託清掃などを行い、就労への知識と技術の取得に向けた支援を行っています。また、パンの販売を行っています。



▲スポンジ貼り



▲パン販売

心から笑顔に……………

●ひまわりの森・生活介護
軽作業を行ったり、レクリエーション、外出、絵本の読み聞かせ、軽運動など、個々のニーズに応じた支援を行い、安定した日中生活を送っていただけるよう心掛けています。



▲ひな人形作り



▲ポリ作業

地域に愛されるパン屋さん……………

村岡地区に開設したパン屋では、利用者がパンの陳列やレジ打ち、ラベル作成、接客など、ご自分に合った業務に取り組み、生き生きと働かれています。また、地元企業や公共機関などへの移動販売にも取り組んでいます。



▲森のばん屋さん ひまわり

仲間と地域住民の笑顔が集まる場所……………

●笑顔の森むらおか 生活介護
軽作業、さをり織り作業や販売、レクリエーション、野菜作りなどを行っています。また、地域のボランティアや幼稚園などとの定期交流を行っています。



▲地元高校生と交流



▲さをり織り作業

その他の事業……………

- ・共同生活援助事業（グループホーム）
「レジデンスカスミ A・B・C」
- ・日中一時支援



●職員 Voice ● 支援員 / 小北 悠生

出石精和園がある出石町は城下町で風情のある街並みが現在も残っています。そのことから「但馬の小京都」と呼ばれており、歴史ある町にある障害者支援施設です。私が勤務する成人寮「ひかりユニット」では、強度行動障害を有する利用者様が暮らしています。支援員として日も浅いですが、利用者様が充実した毎日を過ごしていただけるよう想いに寄り添い、日々勉強しながら頑張っています。



●職員 Voice ● 支援員 / 仕名野 千香

たくさんの自然に囲まれたひまわりの森は、多機能型事業所と共同生活援助事業所（グループホーム）を一体的に運営し、地域社会で安全・安心に暮らし続けられる個々の居場所を提供しています。10代～70代と幅広い年齢層の利用者様のニーズをしっかりと受け止め、自己実現に向け、職員がチーム一丸となって取り組んでいます。

五色精光園

https://www.hwc.or.jp/seikouen/



ありがとうの笑顔 地域とスクラム みんなの未来へ

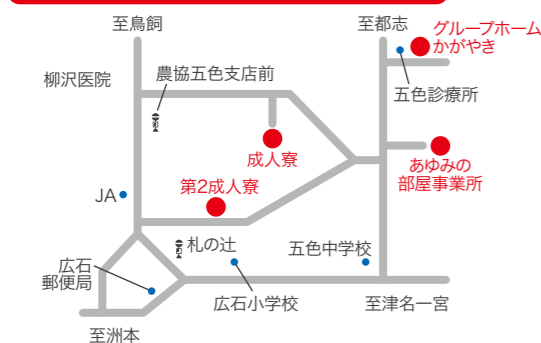
五色精光園は、「花と緑と玉葱の島」淡路島のほぼ中心部洲本市に位置しています。365日24時間看護師配置の障害者支援施設をはじめ、グループホーム、相談支援事業、障害者就業・生活支援センター、多機能型事業所等を運営しています。

五色精光園成人寮は平成24年3月の改築整備において全室個室、全館ユニバーサル仕様となり、障害特性に応じたユニット支援に取り組んでいます。特に、高齢・重度者ユニットでは「高齢及び医療的ケアを要する重度知的障害を有する利用者」に『ゆったりと心豊かに、その人のペースで充実した生活を過ごしてもらいたい』を合言葉に、一人ひとりの安全・安心を担保したその人らしい生活を支援しています。



▲地域貢献活動

成人寮・第2成人寮・あゆみの部屋事業所



成人寮:路線・高速バス「五色バスセンター」下車 車で10分
第2成人寮:淡路交通バス「農協五色支店前」下車 徒歩10分

くとうみの家



神戸淡路鳴門自動車道「洲本」I.C.から車で10分
神戸淡路鳴門自動車道「淡路島中央スマート」I.C.から車で10分
洲本高速バスセンターから車で5分
淡路交通バス「下加茂」下車すぐ

成人寮

〒656-1332 洲本市五色町広石北 847
TEL 0799-35-0231 FAX 0799-35-0844
E-mail seikouen@athena.ocn.ne.jp

【障害者支援施設】

施設入所支援 80名
生活介護 100名
短期入所 7名

第2成人寮

〒656-1337 洲本市五色町下塚 1062-3
TEL 0799-35-0326 FAX 0799-35-0725
E-mail goshikidainiseijin@gaea.ocn.ne.jp

【障害者支援施設】

施設入所支援 30名
生活介護 40名
短期入所 空床利用

くとうみの家

〒656-0013 洲本市下加茂 1丁目 6-63
TEL 0799-38-4192 FAX 0799-38-4193
E-mail kuniuminoie@snow.ocn.ne.jp

日中サービス支援型共同生活援助 20名
短期入所 2名

グループホームかがやき

〒656-1331 洲本市五色町都志大日 707
TEL 0799-33-1192 FAX 0799-33-1191
E-mail kagayaki@sand.ocn.ne.jp

共同生活援助事業所 30名

あゆみの部屋事業所

〒656-1317 洲本市五色町鮎原小山田 510-7
TEL 0799-32-0400 FAX 0799-32-0410
E-mail ayuminoheya@canvas.ocn.ne.jp

【多機能型事業所】

生活介護 25名
就労継続支援B型 15名

淡路障害者就業・生活支援センター/ 五色精光園相談支援事業所

〒656-0013 洲本市下加茂 1丁目 6-6
(特別養護老人ホームくとうみの里内)
TEL 0799-38-6181 FAX 0799-38-6182

健康で楽しく いきいきとした生活づくり.....

●成人寮

利用者一人ひとりの個性と想いを大切にされた個別支援計画に基づき、線香箱折り等の委託作業、理学療法士、健康体操インストラクター、音楽療法士、和太鼓、舞踊等の外部講師と連携した、健康で楽しくいきいきとした生活づくりに向けた支援を進めています。



▲成人寮 玄関



▲舞踊



▲和太鼓「響」



▲ブラッシング指導

あふれる笑顔、あふれる笑い声.....

●第2成人寮

利用者のさまざまなニーズに対応できるよう、5つの柱である(1)音楽・運動プログラム(2)学習プログラム(3)創作プログラム(4)生活プログラム(5)園芸プログラムの活動内容を通して充実した支援を提供し、その人らしい生き方ができるよう支援します。

福祉の心と高い専門性をもって、利用者の健康の増進に努め、日々安全・安心な生活環境を提供するよう努めています。



▲第2成人寮



▲季節の行事(バーベキュー大会)



▲音楽療法活動



▲機能訓練

地域の中でその人らしさをはぐみ支え合う.....

●日中サービス支援型共同生活援助事業所(くとうみの家)

●共同生活援助事業所(グループホーム) (かがやき、スイートピー、マーガレット)

子どもから高齢者、障害者が集い行きかう場、入所や通所、総合相談、働く場など身近な地域で誰もが必要とする福祉やコミュニティが提供される「地域共生社会」の拠点として令和2年12月に日中サービス支援型共同生活援助事業所(グループホームくとうみの家)を開設しました。くとうみの家は年齢を重ねても安心して生活を続けていくことができるグループホームとして地域に根ざしたサービスを提供します。

また既存の共同生活援助事業所(かがやき、スイートピー、マーガレット)も規模を縮小しましたが、引き続き利用者の生活の場としてサービス提供を行っています。



▲くとうみの家



▲グループホームかがやき

くらす・はたらく、地域の日中活動拠点.....

●あゆみの部屋事業所

多機能型事業所(生活介護・就労継続支援B型)として運営しています。心身機能の維持・増進、創作活動の支援のほか、淡路特産のたまねぎ等農作物や健康志向のパン、クッキーづくり・販売や、老人ホーム等の清掃委託作業を通し、やりがいと働く喜びを感じられるよう、また、地域とのつながりを大切にされた支援を進めています。



あゆみの部屋事業所▶



▲食パン「淡雲」



▲クッキー製造

その他の事業.....

- ・淡路障害者就業・生活支援センター
- ・五色精光園相談支援事業所
- ・日中一時支援



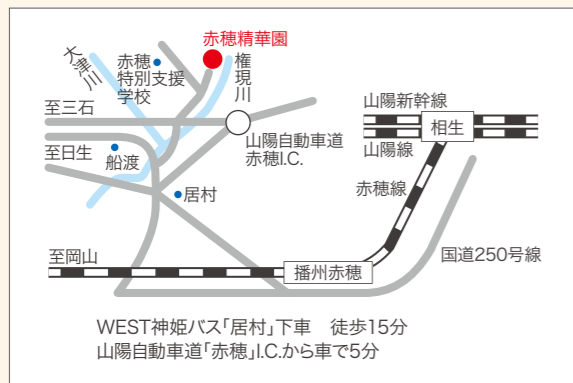
●職員 Voice ● 支援員 / 菊尾 陽

五色精光園では成人寮・第2成人寮での施設入所支援や、グループホーム、相談支援事業、障害者就業・生活支援センター、多機能型事業所等、多種にわたり運営しています。

日中は、音楽療法や機能訓練など、利用者様個々に合った活動に取り組んでいます。利用者様が、活動や行事に参加され、笑顔で過ごしていただけるように、職員一丸となって頑張っています。

赤穂精華園

〒678-0252 赤穂市大津 1327
 TEL 0791-43-2091 FAX 0791-43-7404
 E-mail info_ako@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/seikaen/



児童寮

障害児入所施設 36名
 (施設入所支援・生活介護)
 障害児通所支援 10名
 短期入所 1名

成人寮

【障害者支援施設】

施設入所支援
 ・第一施設入所支援 117名
 ・第二施設入所支援 64名
 生活介護
 ・第一生活介護 150名
 ・第二生活介護 64名
 短期入所 4名

忠臣蔵のふるさとにある施設

赤穂精華園は瀬戸内の温暖な気候と自然に恵まれ、忠臣蔵のふるさととして知られる赤穂市にあります。「地域に愛され親しまれる施設」をモットーに、赤穂精華園祭、赤穂精華園セミナーを開催しています。一人でも多くの地域住民に知ってもらい、地域とともに歩いていく施設をめざします。



やまびこ寮

【障害者支援施設】

施設入所支援 40名
 就労継続支援B型 40名
 短期入所 2名



▲創作活動

披露しています。休日にはスポーツ大会や買い物に、近くの神社や公園、グラウンドなどで遊びます。自活訓練室を活用して、地域生活に向けた支援も行っています。

放課後等デイサービス事業では、在宅の障害児を受け入れ、子ども同士の関わりを通じて発達を促し、社会性が育まれるように支援しています。

子どもたちのよりよい育ちをめざして.....

●児童寮（児童支援課・放課後等デイサービス）

児童寮は、小規模グループケア(定員8名x2ユニット)を取り入れ、家庭的な環境で健やかに成長し、その人らしく育ち、暮らしていくための支援を行っています。また、医療機関や学校等と連携を図り、多角的な視点をもって子どもの支援にあたっています。子ども達は園の他にさまざまな活動場所をもち、和太鼓やヒップホップダンスを地域のイベントで



▲和太鼓

一人ひとりの笑顔を大切に.....

●成人寮（成人支援第一課）

楽しく潤いのある生活をめざす生活介護と施設入所支援事業を行っています。「その人らしい生活」を考えながら、利用者の思いや個性に配慮した支援を行っています。

季節の行事に加え、個々の利用者の趣味趣向に応じて、陶芸教室や音楽療法、ヨガ教室などさまざまな活動に取り組み、生活の充実をめざしています。また、日帰り旅行などの施設外活動や、地域のイベントへの参加を通じて地域との関わりを持ちながら、利用者一人ひとりの笑顔を支えています。



(株)ユニクロ訪問販売▶



▲ドライブ外出

みんな元気で楽しく過ごそう！.....

～一人ひとりに合わせた健康維持と楽しみづくりのお手伝い～

●成人寮（成人支援第二課）

成人支援第二課(重度棟)では、高齢化に伴い、利用者の体力維持を図ることを目的に、理学療法士等の専門職に相談しながら、個々に応じた補装具等の提供やリハビリ実施計画書に基づいたリハビリを実施しています。また、健康な歯で美味しい食事を目標に、歯科衛生士のブラッシング指導を受けながら、口腔ケアを行っています。穏やかに日々の生活を送っていただくように、利用者個々の特性に配慮した支援、QOL(生活の質)の向上、楽しみの機会を持てるような支援を心がけながら、日々取り組んでいます。



▲楽しい散歩



◀PT指導



●職員 Voice ● 支援員 / 芝 耕平

赤穂精華園では児童から高齢の方まで幅広い障害者の生活支援を行っています。また、やまびこ寮では就労支援にも力を入れています。私は支援員として、利用者様の個性や思いを汲み取れるように努めています。成人寮では、季節の行事や音楽療法、陶芸教室など利用者様が楽しい生活が送れるように取り組んでいます。今後も利用者様の笑顔のために支援に取り組んでいきたいと思ひます。

働く楽しさ・喜び・やりがいづくりを応援します.....

●やまびこ寮（成人支援第三課）

就労継続支援B型事業では、移動販売車やアンテナショップをメインとした新たな業態で、塩ラスクなどの人気スイーツを各地でPR販売しています。また受託作業（企業からの各種作業・ウエス・除草清掃・花壇定植など）の他、自主生産作業（農園芸）を通じて働く喜びと工賃アップにつなげています。

施設入所支援では、自立生活に向けた生活支援を行いながら、調理実習など余暇活動の充実や、各種障害者スポーツ大会にも積極的に参加しています。



▲移動販売車 ▲honoka商品



▲ティーバック作業 ▲調理実習



▲西はりま卓球大会 ▲海浜公園定植作業

その他の事業.....

- ・障害者就業・生活支援センター事業
- ・日中一時支援
- ・相談支援
- ・共同生活援助事業（グループホーム）
 「はあと」「みかん」「ともだち」「とまと」
 「ひかり」「ひびき」「あかほ」「ほのか」

丹南精明園

〒669-2221 丹波篠山市西古佐 700
 TEL 079-594-2298 FAX 079-594-2271
 E-mail info_tannan@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/seimeien/



障害者支援施設

施設入所支援	96名
生活介護	110名
就労継続支援B型	15名
短期入所	4名



丹波篠山の自然に囲まれ、充実した生活をサポート

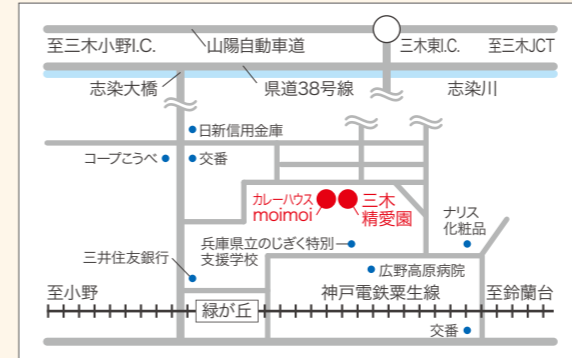
丹南精明園は、自然豊かな風土と城下町の歴史的町並みが残る「丹波篠山」の北西部に位置しています。

利用者は、さまざまなプログラムに参加されたり、「県立高校売店」や「丹波丹（まごころ）ファーム」等で働かれたりと、日々充実した生活を送られています。



三木精愛園

〒673-0534 三木市緑が丘町本町 2丁目 3
 TEL 0794-85-8791 FAX 0794-85-5420
 E-mail info_miki@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/seiaien/



障害者支援施設

施設入所支援	74名
生活介護	95名
短期入所	4名



地域に密着したユニット型施設

三木精愛園は住宅街の一角にあります。緑豊かな環境の中で、夏祭り等の地域交流事業を推進しています。

また、全室個室のユニット型新棟では、プライバシーに配慮された快適な生活空間を提供しています。



小学校公開授業▶

『生活する場』

●施設入所・生活介護

隣接する県立公園への散歩や、歯科衛生士による口腔衛生、また、理学療法士・作業療法士による指導・助言の下、生活リハビリの充実を図ったり、委託作業・農耕に取り組んだりして生活に潤いが持てるよう支援しています。

また、利用者の個々のニーズに対応するため、個別外出や文化教室、お菓子作り、集いカフェなどの活動プログラムをボランティアの協力を得て行っています。



▲集いカフェ



▲農耕作業

『働く場』

●就労継続支援B型

就労継続支援B型として丹波市市島町に農地をお借りし、トマトをはじめとする新鮮野菜やいちごの栽培を行っている「丹波丹（まごころ）ファーム」の運営、隣接する公園の除草や高齢者施設での清掃委託業務に取り組んでいます。

また、「patisserie AKITO」田中シェフ監修のもとジャム作りを行い、第13回スイーツ甲子園でグランプリを受賞しました。



▲いちごの収穫作業



▲丹波丹 ジャム

『ふれあう場』 イベントを通じて地域交流

●地域交流

園祭や地元の各種イベントに参加し、交流を図っています。園祭では、地元のみなさんや中学生、高校生等とふれあい、またイベントには利用者職員で構成する「よさこいサークル舞丹」が出演し、活動を通じて交流の場を広げています。



よさこいサークル舞丹▶

『地域で暮らす』

●共同生活援助（グループホーム）

「にじ」「だいち」「そら」「ゆめ」「ホープ」
 丹波篠山市内5カ所のグループホームで、入居者の主体性を大切にしながら地域における安全、安心な生活をサポートしています。

その他の事業

- ・日中一時支援
- ・相談支援

カレーハウス「moimoi」の運営

障害者の働く場づくりを目的として、園敷地内でカレーハウス「moimoi」を運営しています。季節の野菜やフルーツをたっぷり使った健康的なカレーは地域の方の好評を得ています。

また、団体やグループ活動の集いの場として、地域の方にご利用いただける地域交流室も併設しています。



▲ moimoi

日課活動の充実

日課活動として、講師による音楽療法とバランスボール教室があります。また、委託作業や創作活動に日々取り組んでいます。



▲音楽療法

外出支援・地域交流活動への参加

買い物、外食、ドライブ、あるいはスポーツ大会への参加等、利用者の希望に沿った外出を積極的に実施しています。また、お花見、新年会などの季節行事を開催し、施設での生活が豊かなものとなるよう努めています。



三木市障がい者ふれあいスポーツ大会▶

共同生活援助

三木市緑が丘町内にグループホームがあり、家庭的な雰囲気の中で利用者が自分らしく生活できるように支援しています。また、町内会や地域行事等への参加を通して地域の方と関わり、地域に根ざし、支えあいながら生活できるよう支援しています。



▲ひまわりの家(令和4年5月開設)

北播磨障害者就業・生活支援センター

北播磨圏域で就職を希望する方、在職中の方、離職した方に就業と生活の両面から支援をします。

また、ハローワークや訪問型職場適応援助者（ジョブコーチ）、就職へ送り出す機関と連携し、就職後はライフサイクルに応じて必要な職場定着支援を行います。



▲就労の様子

その他の事業

- ・相談支援
- ・日中一時支援



●職員 Voice ● 支援員 / 宇都 竜司

丹南精明園は、自然と歴史のある丹波篠山市に位置する施設です。施設入所・生活介護事業をはじめとした多様な事業を手掛け、就労支援事業や地域交流イベントを通じ、利用者様が地域でその人らしい生活ができるような場を提供しています。また、現在は施設の建て替え整備も計画されており、さらなる高度なサービスや生活の場の提供を見据えています。

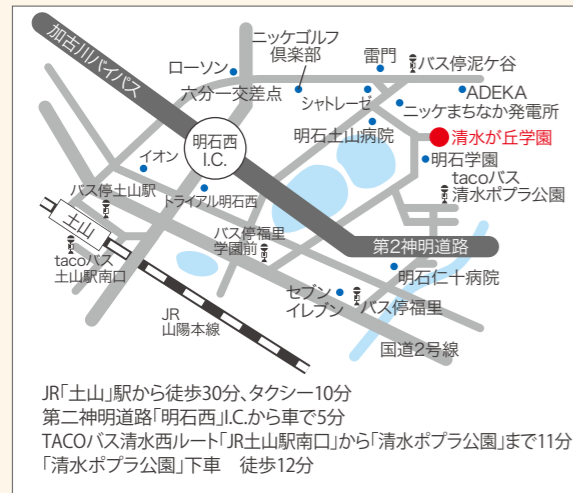


●職員 Voice ● 支援員 / 飯田 菜月

三木精愛園は、さまざまな事業を展開している障害者支援施設です。緑豊かな環境の中で、利用者様がやりたいことや頑張りたいこと、楽しいことを職員と一緒に支援しています。例えば、春にはお花見会があり、園に咲いている桜を見ながらお弁当を食べます。その他にも沢山のイベントがあり利用者の皆様は楽しそうに参加されています。今後もさまざまなニーズに対応できるように努めていきます。

■ 清水が丘学園

〒674-0074 明石市魚住町清水 2744
 TEL 078-943-0501 FAX 078-943-6598
<https://www.hwc.or.jp/shimizugaoka/>



子どもの心理治療を行う施設

～新たな役割と機能の充実をめざして～

全国的にも数少ない子どもの心理治療施設で、明石市西部の緑豊かな自然の中にあります。学園は、児童精神医学、心理臨床、児童福祉、教育の各専門スタッフが連携し、悩みを抱え、行き詰まったり、追い詰められた子どもや家族等への総合的な支援を図っています。援助の方法として、入所・通所・外来相談があります。

児童心理治療施設

入所……………50名 通所……………20名

■ こども発達支援センター

〒674-0074 明石市魚住町清水 2744
 TEL 078-949-0902 FAX 078-943-3830
<https://www.hwc.or.jp/kodomohattatsu/>

アクセスは43ページをご覧ください



地域と連携 早期支援につながる早期診断

発達障害を早期に診断し、早期支援につなぐために、小児科医と児童精神科医による診療体制と心理アセスメント、作業療法、言語療法、保育による療育機能を有し、診断・診療、療育を一体的に提供し支援します。センターでの診療の他、研修・出張や派遣による支援、地域の保健・医療・福祉・教育など関係機関と連携してニーズに応じた細やかな支援ができるように努めます。

診療と療育……………

乳幼児からおおむね15歳までを対象とし、診療・検査・投薬・リハビリテーションを実施します。遊びや療育の場での行動観察に基づき医師が総合的に診断を行い、子どもの特性に基づいた支援方法を家族とともに考え、継続的な支援につながるように地域の支援者と連携します。令和2年度より、医療機関からの直接のお申し込みも受け付けています。



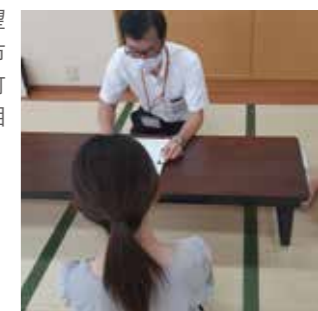
▲言語療法



▲作業療法

出張発達健康相談……………

当センターの専門職が要望のある市町に出向きます。市町の保健師や保育士等の市町の支援者が同席のうえ発達相談を行います。



▲出張発達健康相談

派遣発達支援……………

市町の発達支援（相談）事業を実施する際、会議への参画や発達障害への支援の方法（検討会や保育の実際）の助言等のために、当センターの専門職（心理士、作業療法士、言語聴覚士、保育士等）を派遣します。

研修……………

子どもが成長発達する過程で携わる保健師や保育士、支援の過程で携わる専門職の心理士、言語聴覚士、作業療法士等を対象に、支援者のスキルアップを目的とした研修を実施します。講義形式の研修では、発達に関わるさまざまなテーマでの講演を行い、実地研修では当センターの療育を見学後、療法士とともに関わり方を考えます。また、令和4年度は基礎研修・スキルアップ研修とともにセンター開設10周年を記念して東京大学先端科学技術研究センターより熊谷 晋一郎氏・綾屋 紗月氏をお招きし、「障害の社会モデルと自閉スペクトラム症」「身体から考える自閉スペクトラム症」をテーマにご講演をいただきました。

▼10周年記念講演会



外来・電話相談……………

外来・電話相談窓口を設け、心理治療士が不登校、いじめ等による悩みや不安を持つ子どもや家族への相談を行っています。

また、子どもの相談担当者と家族の相談担当者を決めて、並行したカウンセリングやセラピーを行っています。子どもが来園しにくい場合には、家族のみの相談も行っています。



▲プレイルーム

人材育成……………

県下の大学と連携し、年間を通して公認心理師や臨床心理士をめざす大学・大学院生の心理臨床研修や、社会福祉士をめざす大学生の実習受入を積極的に行っています。

講師派遣等……………

学校や教育委員会、児童養護施設等からの要請により、講演会への講師派遣やケースカンファレンスの助言者として、心理治療士等を派遣しています。

家族療法……………

学園に来られているひきこもりや不登校の子どもとその家族に、宿泊や面接等を通じて心の援助を行っています。また、虐待児童の家族再生に力を入れています。



▲家族療法棟

スポーツ活動・お楽しみ会等各種行事……………

園芸活動、iPad、野球やバレーボール、お楽しみ会などさまざまな活動や就労体験学習を実施し、幅広い支援を行っています。



▲お楽しみ会



▲スポーツ活動

公開講座……………

子どもに関わる今日の問題を取り上げ、講演やフォーラム、現場からの報告などを行い、小中高校教員、行政職員、施設職員、臨床心理士、学生等の研修の機会としています。



▲公開講座

児童心理臨床セミナー……………

精神科医師や大学の教授等を招いての講義や、小中高校教員、施設職員等による事例研究を行い、問題解決の方途を検討するとともに、参加者の研修を行っています。



▲セミナー

● 職員 Voice ● 支援員 / 小寺 葵



清水が丘学園では、さまざまな課題を抱えた子ども達に対して各専門スタッフが連携し、総合的な援助をおこなっています。私は支援員として子ども達の生活面のサポートや、子ども同士のトラブルや問題に対して、子ども達の気持ちを聴きながら一緒に問題解決に取り組んでいます。さまざまな事情を抱えた子ども達に対する支援は難しいことも多いですが、職員間で連携しながらチームで支援を行っています。子ども達と一緒に考えることで自分自身の成長にも繋がっていると感じます。

● 職員 Voice ● 支援員 / 井野 愛子



こども発達支援センターは、多職種のスタッフが専門性をいかし、子どもや保護者、地域の支援者の方々等の想いに寄り添いながら発達をサポートしています。また、センター内外での事業を通し、地域の支援体制づくりに努めています。子どもの未来が笑顔にあふれるように、子どもはもちろんのこと、子どもの発達を支える方の力強いサポーターとなるべくスタッフ一同頑張っています。

障害児者施設
児童施設

障害児者施設
児童施設

● 高齢福祉サービス等 ●

特別養護老人ホーム (指定介護老人福祉施設)

老人福祉法第5条の3、同法第20条の5及び介護保険法第8条の24、同法第86条に基づく施設で、要介護状態にある65歳以上（特定疾患の場合は40歳以上）の者であって、身体上又は精神上著しい障害があるために常時介護を必要とし、かつ、居宅において介護を受けることが困難な利用者に対し、施設サービス計画に基づいて、入浴・排泄・食事等の介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話をを行います。

養護老人ホーム

老人福祉法第5条の3、第20条の4に基づく施設で、環境上の理由及び経済的理由により、居宅において介護を受けることが困難な者に対し養護するとともに、その者が自立した日常生活を営み、社会活動に参加するために必要な指導及び訓練その他の日常生活上の世話をを行います。

短期入所生活介護 (ショートステイ)

在宅の要介護高齢者等に特別養護老人ホーム等に短期入所してもらい、入浴・排泄・食事等の介護その他日常生活上の世話と機能訓練を行います。

居宅介護支援

介護支援専門員（ケアマネジャー）が、地域の要介護高齢者等からの相談に応じ、居宅介護サービス計画を作成し、その計画に基づいた適切な介護サービスが提供できるよう、事業者等との連絡調整や便宜の提供を行います。

地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 (デイサービス)

在宅の要介護高齢者等にデイサービスセンターに通って来てもらい（送迎し）、入浴、食事の提供とその介護、生活等についての相談・助言、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を提供し、利用者の心身機能の維持とともに、社会的孤立感の解消や家族の身体的・精神的負担を軽減します。

訪問介護 (ホームヘルプサービス)

介護福祉士等の訪問介護員が、利用者の自宅を訪問し、入浴・排泄・食事等の介護、調理・洗濯・掃除等の家事、生活等に関する相談・助言等の必要な日常生活上の世話をを行います。

訪問看護

利用者が要介護状態となった場合においても、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、保健師・看護師が利用者の自宅を訪問してその療養生活を支援し、心身の機能の維持回復をめざすことを目的とします。

認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)

介護が必要な認知症の高齢者が少人数で職員と共同で家事などを行い、ゆったりとした暮らしを提供します。

特定施設入居者生活介護

介護保険法第8条の11に基づくサービスで、養護老人ホーム等に入居している要介護者が有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴・排泄・食事等の介護、その他の日常生活上の世話、機能訓練及び療養上の世話をを行います。

定期巡回・随時対応型 訪問介護看護

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、定期的な巡回や随時通報への対応など、利用者の心身の状況に応じて、24時間365日必要なサービスを必要なタイミングで柔軟に提供します。訪問介護員や看護師などの連携による介護と看護の一体的なサービスを受けることができます。

■ 万寿の家

〒651-1133 神戸市北区鳴子3丁目1-18
TEL 078-595-7010 FAX 078-595-7720
E-mail info_manjyu@hwc.or.jp
https://www.manjyunoie.com



ひょうごノーリフティングケア優良モデル施設



県内最初の特別養護老人ホーム

兵庫県で最初の特別養護老人ホームとして開設された万寿の家は、令和2年10月に神戸市北区に移転し、新たな歩みを進めています。県下特養の“トップランナー”として、ロボット機器の導入及びこれに伴う介護技術を先導・発信するとともに、地域の方々に楽しくご利用いただける“集いの場”の創出をめざしています。

特別養護老人ホーム

介護老人福祉施設 入所……………100名
短期入所生活介護……………空床利用

県下特養の“トップランナー”…………… 次の3つについて、チャレンジしています。

Point 1 介護機器・ロボット等の活用

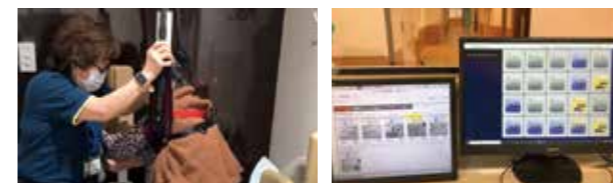
福祉のまちづくり研究所との連携のもと、リフト、見守り機器全室設置などの介護ロボットや福祉用具を積極的に導入するとともに、それを有効に活用する人材の育成を行っています。天井走行リフトやスタンディングリフト等を活用した完全マンツーマン入浴や、見守り支援機器を活用した訪室しない定時巡視等に取り組んでいます。

Point 2 施設まるごとノーリフティングケア

ノーリフティングケア宣言施設として、利用者や職員の安全・安心のために、建物のスペースや動線、介護ロボット・福祉用具の活用、職員の教育体制や健康促進等を一体的に整備しています。アセスメントに基づいた自立支援により重度化を防ぎ、職員の腰痛発生ゼロをめざしています。

Point 3 多様な利用者の受入・高齢障害者ユニットの設置

認知症や脳血管障害などの後遺症、また、自閉症、統合失調症などで介護を必要とされる方に対して、個性に応じたサービスを提供しています。



▲排泄動作支援機器「SATOILET」 ▲見守り支援機器「ネオスカア」「眠りSCAN」

“集いの場”の創出……………

利用者の個別機能訓練と地域の方々のフレイル予防を目的としたトレーニング室、カフェをはじめ、介護実習をはじめとした研修室、ミニシアター、遊歩道なども併設し、誰もが集える場を提供しています。



▲トレーニング室 ▲カフェ

個別ケアの推進……………

多職種でのミールラウンドによる経口維持の継続、膀胱内尿量や排尿量の実測による排泄ケアのプランニング、個別で負担の少ないゆったりとした入浴ケア等、アセスメントによる根拠のあるケアの実践に取り組んでいます。また、施設内での行事やレクリエーションの充実等により、楽しみながら自立的で健康な生活を続けられるよう支援しています。



「リアムα」による膀胱内尿量測定

▲ゴロ卓球大会



▲浴室の天井走行リフト

▲ベッドサイド水洗トイレ

その他の事業……………

・介護予防短期入所生活介護 ・障害者短期入所

● 職員 Voice ● 支援員 / 小川 直人



神戸市北区に移転し、3年目を迎えます。コロナ禍の折、感染対策を徹底しながら、「居酒屋・萬（よろず）」等の施設行事のほか、地域のボランティアの方々によるイベントを開催し、利用者様に日々の生活を楽しんでいただけるよう取り組んでいます。また、「利用者様と職員の双方に安心・安全なケアを実現する」という理念のもと、ノーリフティングケアの技能向上にも努めています。

● ひとこと Voice ●



特定技能外国人 / クアット・ティ・タイン・フエン

介護の仕事は、利用者様の笑顔を見ると嬉しくなる「やりがいのある仕事」です。利用者様との信頼関係を築くことを大切に日々取り組んでいます。

朝陽ヶ丘荘

〒 679-5331 佐用郡佐用町平福 138-1
 TEL 0790-83-2008 FAX 0790-83-2035
 E-mail info_asahi@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/asahigaoka/



ひょうごノーリフティングケアモデル施設



特別養護老人ホーム

介護老人福祉施設
 ユニット型 入居・・・40名 従来型 入居・・・60名
 短期入所生活介護・・・10名
 認知症対応型通所介護・・・12名



ノーリフティングケア～利用者を守る 職員を守る～

利用者の状態に合わせて福祉用具などを検討・活用し、安全・安心なケアが受けられるよう、また職員が腰痛を引き起こすような間違った身体の使い方をなくすように努めています。その推進のため施設内に推進チームを発足し、福祉用具の導入、また安全にケアが行えるように随時研修に取り組んでいます。

利用者の生活環境の改善とともに、職員にとっても安心して働くことができる、利用者・職員双方に優しいケアの実践をめざします。



ニーズに合わせたお部屋とサービスの提供

全室個室、少人数グループで家庭的な雰囲気ユニット型と個室から4人部屋まで選べる従来型、2つのタイプの施設サービスを提供します。利用者ご自身の想いを尊重し、安全安心な暮らしを支援します。



▲ユニット型個室



▲ユニット型リビング

可能性を見出し、拡げる

利用者個々の健康維持、楽しみづくり、生きがいづくりとして、さまざまなサービスを提供しています。

特に西播磨総合リハビリテーションセンターとの連携のもと、理学療法、作業療法、言語聴覚療法、音楽療法、園芸療法を行い、身体機能維持を図るとともに、地元県立高校との交流も楽しみの一つとなっています。



ファッションショー▶

地域に密着したサービスの提供

地域唯一の認知症対応型通所介護事業や定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業を行い、支援が必要になっても住み慣れた地域の中で暮らし続けられるようにサポートしています。



▲認知症サポーター養成講座



▲ラウンド・ケア・サービスあさひ(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)

地域に密着したサービス機能を充実させることをめざすとともに、「認知症カフェ」の開催運営や、佐用町と連携して認知症サポーター養成講座の開催、認知症啓発活動の「RUN伴(ランとも)」へ参加する等、施設が持つ機能や人材を活用し、広く地域へ貢献しています。

その他の事業

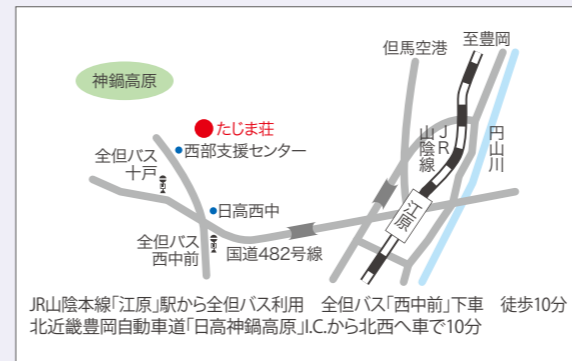
- ・居宅介護支援
- ・介護予防支援
- ・介護予防短期入所生活介護
- ・障害者短期入所
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護

たじま荘

〒 669-5365 豊岡市日高町十戸 455
 TEL 0796-44-1730 FAX 0796-43-4333
 E-mail info_tajima@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/tajima/



ひょうごノーリフティングケアモデル施設



特別養護老人ホーム

介護老人福祉施設 入所・・・110名
 短期入所生活介護・・・10名
 認知症対応型通所介護・・・10名



顔が見える、寄り添う介護、共に暮らす施設づくり

兵庫県北部、神鍋高原の裾野に位置し、豊かな自然に囲まれ、移りゆく四季を感じながらやすらぎと潤いのある生活を送っていただいています。また、居室には使い慣れた家具や思い出の写真などを持ち込んでいただき、家庭的なぬくもりのある生活空間を作り出しています。

「ノーリフティングケアの推進・定着」

「持ち上げない」「抱え上げない」ケアを実践することで、利用者と職員双方にとって安全・安心なケアの実現をめざします。令和2年4月には「ひょうごノーリフティングケアモデル施設」に認定されました。推進チームを設置して、定期的な勉強会の実施、スライディングシートやリフト等の福祉用具の活用、介護場面でのケアの見直し、そして設備や環境面の改善にも取り組んでいます。今までの働き方を変えて、腰痛予防に取り組んでいます。また、但馬圏域でのノーリフティングケアの普及・推進を図ります。



みんなで楽しく 穏やかに

利用者・家族の意向に沿って、希望外出や楽しみのある生活を送っていただけるように取り組んでいます。

また、看取り介護を充実させ、最期までその人らしく、尊厳のある生活を送っていただけるように支援しています。



▲納涼祭



▲敬老会

地域との絆を大切に

地域との交流が困難な中、施設運営協議会を通じてさまざまな方からご意見をいただきました。また、例年より少ない回数ではありますが、「にじいるカフェ」(認知症カフェ)や「家族介護事業・介護教室」を開催しています。



▲家族介護事業



▲小学校からクリスマスカードをいただきました



▲地元の方から花をいただきました

こころのまま自分らしく 今あるしあわせを大切に

●認知症対応型通所介護事業所 通称「山ぼうし」

1日10人定員の少人数のデイサービスです。神鍋の山々に囲まれた自然豊かな環境のもと、認知症の方一人ひとりにきめ細かく対応しています。

四季を通じて園芸やおやつ調理、貼り絵、その他さまざまなレクリエーションなど、充実したサービスを提供しています。

レクリエーションの様子▶



▲Instagram



▲Facebook



▲YouTube

その他の事業

- ・介護予防短期入所生活介護
- ・介護予防認知症対応型通所介護
- ・障害者短期入所
- ・支え合い通所介護
- ・豊岡市家族介護支援



●職員 Voice ● 支援員 / 吉田 拓海

朝陽ヶ丘荘では大規模修繕・ユニット化工事が完了し、ユニットケアが始まりました。ユニットでは利用者様一人ひとりの個性や生活のリズムを尊重した生活を営めるよう日々支援を行っています。また、ノーリフティング委員会のメンバーが中心となり、安全な介護技術の習得・実践に向け研修を行う等、ノーリフティングケアにも力を入れています。



●職員 Voice ● 支援員 / 安岡 凌

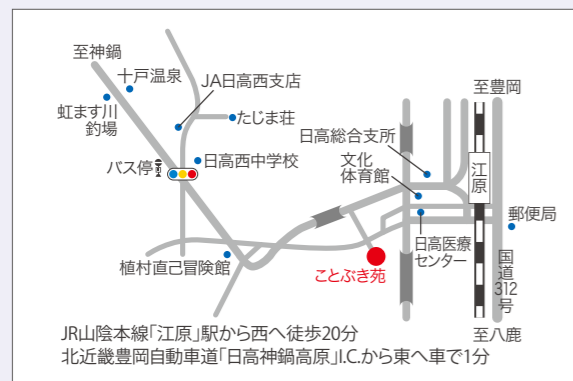
たじま荘は職員と利用者様との距離が近く、さまざまな季節の行事もある笑顔であふれた施設です。また、地域に密着した施設でもあり利用者様が楽しめる行事を行っています。他にもたじま荘では「ノーリフティングケア」に力を入れて取り組んでおり、職員だけでなく利用者様にとっても安心して安全な支援を行えるよう日々努めています。これからもさまざまな福祉用具への知識・理解を深め、安全に使用できるよう技術の向上に努めていきます。

高齢者施設

高齢者施設

ことぶき苑

〒669-5305 豊岡市日高町祢布1304
 TEL 0796-42-0430 FAX 0796-42-0517
 E-mail info_kotobuki@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/tajima/kotobuki/shisetsu.html



要介護から就労まで幅広い支援

ことぶき苑は、兵庫県北部の緑豊かな自然に囲まれた豊岡市日高町に位置し、要介護者の支援から自立者の就労支援まで幅広い支援を行っています。また、居宅介護支援、訪問介護、認知症対応型通所介護（通称「かんらん舎」）等を展開し、地域の方が安心して老後を迎えることができるよう、地域福祉の向上をめざしています。

施設案内

- 養護老人ホーム 入所 48名
- 短期入所生活介護 2名
- 認知症対応型通所介護 12名

元気に楽しく仲睦まじく.....

●養護老人ホーム

自立高齢者から要介護者まで幅広い支援を行っています。要介護状態となった場合でも、外部サービス利用型特定施設入居者生活介護のサービスを提供し、自立した日常生活を営むことができるよう支援します。



絵手紙クラブ▶

自宅での生活を支えて.....

●居宅介護支援

介護が必要になっても、住み慣れた自宅で安心して生活ができるように、介護支援専門員（ケアマネジャー）が、利用者・家族の意向を伺い、必要なサービスを調整して、在宅での生活をサポートします。さらに地域サポート施設として県から認定を受け、支援員が独り暮らしの高齢者の見守り等を行っています。



▲居宅ケアマネジャー

笑顔で安定した生活を.....

●定期巡回・随時対応型訪問介護看護、訪問介護

「ラウンド・ケア・サービスことぶき」は、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所として但馬地方で初めてのサービスを実施しています。

高齢者の方が住み慣れたわが家で、一日でも長く安心して過ごしていただけるよう介護と看護が一体となり環境を整備するために職員一同、日々奮闘中です。

その他にも、支え合い事業、訪問介護事業、保険外サービスも手掛け、あらゆる訪問系サービスを実施しており地域のさまざまなニーズに細やかに対応しています。



支え合い事業▶

家庭的な雰囲気をめざして.....

●認知症対応型通所介護（通称かんらん舎）

地域に寄り添い、知人や友人に会いに行くような感覚で、馴染みの暮らしを続けます。また、ゆったり・のんびりと過ごしていただけるような家庭的な雰囲気をめざしています。



タオル体操▶

その他の事業.....

- ・特定施設入居者生活介護
- ・介護予防特定施設入居者生活介護
- ・障害者重度訪問
- ・介護予防支援
- ・介護予防・日常生活支援総合事業（訪問型サービス）
- ・介護予防認知症対応型通所介護
- ・生活管理指導短期宿泊事業
- ・障害者居宅介護
- ・介護予防短期入所生活介護
- ・地域サポート施設

あわじ荘

〒656-1727 淡路市野島貴船 229-1
 TEL 0799-82-1950 FAX 0799-82-1754
 E-mail info_awaji@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/awaji/

ひょうごノーリフティングケアモデル施設



▲Webサイト



▲Instagram



▲facebook



特別養護老人ホーム

- 介護老人福祉施設 入所 110名
- 短期入所生活介護 10名
- 認知症対応型通所介護 12名

好みの活動から生きがいを.....

●特別養護老人ホーム

一人ひとりを尊重し、潤いのある生活を送っていただけるよう個別ニーズに沿った外出支援やレクリエーション、専門職による機能訓練など各種活動を通じて利用者本位のサービスを提供しています。

また、利用者の特技や趣味をいかした生きがいのある豊かな生活支援をめざしています。



▲中庭の散策

「ノーリフティングケアの推進・定着」.....

職員の誰もが安全に働くことができ、利用者も安心してケアを受けられる職場をつくることを目的にノーリフティングケアに取り組んでいます。「持ち上げない、抱え上げない、引きずらない」介護技術を全職員が習得できるように、研修会を開催しています。床走行リフトやスライディングボードなどの福祉用具を使った介護を行っているほか、腰痛を起こさない労働環境や重心の移動方法など、自分の身体を守る大切さも学んでいます。



笑顔の積み重ね.....

●認知症対応型通所介護事業所

地域密着型サービスの認知症対応型通所介護・通称「ほがらかデイ」では、今日一日をかけがえのない時間として捉え、利用者の思いを大切にしながら、部屋から笑いがあふれるような支援をめざしています。

また、家族の思いを尊重し、ともに健やかに過ごしていただけるよう取り組んでいます。



大切にしたいふるさと淡路！

淡路島の北部に位置するあわじ荘は、播磨灘の水平線を見下ろす雄大な自然の中にあります。「自由」「やすらぎ」「ふれあい」～あなたらしさを応援します～を運営理念に、いつまでも住み慣れた大好きな淡路で暮らし続けることができるよう、介護予防事業から尊厳を重視した施設での看取りケアまで、幅広いサービスを展開しながら地域福祉の向上を推進します。

シルバーサポートのじま

- 〒656-1721 淡路市野島島浦 681-2
 TEL 0799-80-2700 FAX 0799-80-2702
- 居宅介護支援
- 地域密着型通所介護 18名

～地域で元気に暮らす～を応援.....

●シルバーサポートのじま

<居宅介護支援事業所>

介護支援専門員（ケアマネジャー）が、介護保険に関する相談や質問に応じます。安心して地域で暮らすことができるよう、必要なサービス調整を行います。

地域の方が気軽に立ち寄って集える居場所として「ぶらっとカフェ」を定期的に開催しています。認知症の方や地域の方が何でも話し合える学びの場所でもあり、専門職による介護や健康に関する相談を通し、「地域で支えあい自分らしく生きる」仕組みづくりを推進していきます。

<リハビリデスマイル>

デイサービスでは各種リハビリ機器を取り揃えています。「体力づくりをサポートします」を合言葉にマシントレーニングを実践し、住み慣れた在宅生活の継続を支援しています。また、入浴支援など生活支援を主体としたサービスの提供や趣味や特技をいかした活動を通じて、その人らしい日常生活をお手伝いします。



▲マシントレーニング



▲訪問の様子



▲ぶらっとカフェ

その他の事業.....

- ・介護予防認知症対応型通所介護
- ・介護予防支援
- ・介護予防短期入所
- ・障害者短期入所



●職員 Voice ● 主事 / 田端 惇

ことぶき苑は、養護老人ホームだけでなく、居宅介護支援事業所や訪問介護事業所等を運営しており、入所されている利用者様はもちろんのこと、地域でお住まいの高齢者や出産前後のお母さんまで包括的に支援できるような体制を整えています。また、ノーリフティングケアを推進し、利用者様・職員の双方に無理のない、安全なケアが実施されるような環境づくりに取り組んでいます。



●職員 Voice ● 支援員 / 北山 大樹

あわじ荘は、海や山を一望できる自然豊かな淡路島にある施設です。利用者様一人ひとりに親身に寄り添い、その人らしい生活を大切に、また、生活のなかでレクリエーションなどを行い、楽しみのある生活を送っていただけるように日々支援にあたっています。また、あわじ荘ではノーリフティングケアにも力を入れており、職員も安心して働くことができる環境づくりを進めています。

丹寿荘

〒669-4341 丹波市市島町上竹田 2336-1
 TEL 0795-85-3251 FAX 0795-85-0075
 E-mail tanjuso@eagle.ocn.ne.jp
 https://www.hwc.or.jp/tanju/



介護予防からターミナルまで

～地域に開かれ、地域とともに歩む施設～

丹寿荘は、兵庫県の中央東端、京都府に接し、丹波市の自然豊かな風土と里山に囲まれた静かな環境の中にあります。丹寿荘では、利用者本位で質の高いサービス提供や当施設が持つ高齢者支援に関するノウハウを地域に発信するなど、地域に愛され、地域に開かれた施設運営を行っています。



グループホーム 村いちばんの元気者

〒669-4341 丹波市市島町上竹田 2322-1
 TEL 0795-85-6301 FAX 0795-85-6302
 E-mail muraichi@hwc.or.jp
 認知症対応型共同生活介護18名

特別養護老人ホーム

介護老人福祉施設 入所 90名
 短期入所生活介護 10名
 地域密着型通所介護 18名

一人ひとりの個性を尊重し、潤いと生きがいのある暮らしの提供

●特別養護老人ホーム
 全室個室のユニット型施設として、利用者一人ひとりの主体性や生活のリズムを尊重し、家庭的な雰囲気の中での生活を提供しています。

また、外出や安全・安心で快適な入浴、食事ケア、口腔ケア等の個別ケアを実践するとともに、ユニット毎に趣向を凝らした取組を行っています。



▲はっぴい TANJU フェス

「ノーリフティングケアの推進・定着」

定期的な勉強会の実施、スライディングシートやリフト等の福祉用具の活用、介護場面でのケアの見直し、そして設備や環境面の改善に取り組んでいます。



健やかで自立した在宅生活への支援

●デイサービスセンター
 利用者の好みに合わせて、広いデイルームで行うレクリエーション（ポッチャ、ピンボーリング、おてだまパチンコなど）や手工芸、音楽療法など笑顔の溢れる空間をめざしています。



▲ごぼう体操も人気です♪

食事前の口腔体操など全員参加での体操を取り入れ、身体機能の維持・向上のための個別機能訓練やいきいき 100 歳体操も行っています。

笑顔と寄り添うケアによる「五つの大切」の実践

- グループホーム 村いちばんの元気者
 認知症高齢者の方に輝きを持った暮らしをしていただくため、
- ①家庭的な暮らし
 - ②その人らしさ
 - ③家族とのきずな
 - ④地域とのつながり
 - ⑤安全・安心
- の「五つの大切」を実践しています。



元気 100 倍▶運動会

その他の事業

- ・居宅介護支援
- ・介護予防支援
- ・介護予防日常生活支援総合事業（通所型サービス）
- ・介護予防短期入所生活介護
- ・介護予防認知症対応型共同生活介護
- ・障害者短期入所
- ・配食サービス事業
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業
- ・短期利用共同生活介護

職員 Voice 支援員 / 奥村 英輔



丹寿荘では、特別養護老人ホームのような入所型のサービスだけでなく、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業といった訪問型のサービスを実施することで地域に密着した支援を実践しています。また、職員間においてはフォローをし合い、できていない点などについて話し合うことで、お互いを高めあうチームプレーの強い職場です。

くにうみの里

〒656-0013 洲本市下加茂 1 丁目 6-6
 TEL 0799-22-3344 FAX 0799-22-1188
 E-mail info_kuniuminosato@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/kuniumi/



▲Webサイト ▲facebook ▲Instagram



ひょうごノーリフティングケア優良モデル施設



“つながろう”人と地域とくにうみの里

くにうみの里は、淡路島中部の洲本市に位置し、旧県立淡路病院跡地という立地条件をいかし、「コミュニティデザイン」の手法を取り入れ、地域交流や地域貢献を積極的にすすめ、地域に開かれた施設づくりを行っています。また、誰でも安全かつ快適に利用していただける配慮を心掛け、「ひょうご県民ユニバーサル施設（県民参加型特定施設）」の認定を受けています。

特別養護老人ホーム

介護老人福祉施設 入所 90名
 短期入所生活介護 10名
 認知症対応型通所介護 12名
 居宅介護支援

彩豊かな生活を

●特別養護老人ホーム ●短期入所生活介護
 利用者・職員ともに負担が少ない安全・安心なケアが提供できるよう「持ち上げない」「抱え上げない」等のノーリフティングケアに取り組んでいます。令和3年度には、ひょうごノーリフティングケア優良モデル施設の認定を受けました。ケアの専門性の向上と、誰もが安心して勤められるよう、働きやすい職場をめざしています。

私たちは、日々の暮らしの中に、ご家族、地域の人との繋がりを大切に、そして共に喜び、楽しみを感じられるよう支援しています。その仕組みの一つとして、地域交流スペースを拠点に、寺子屋、美術館、音楽会、ワークショップ等の地域交流の活動を行っています。



▲ノーリフティングケア



▲野菜作り



▲リモート寺子屋（書道クラブ）



▲苔玉盆栽

笑顔で過ごすひとときを一緒に!

●認知症対応型通所介護 デイサービスくにうみ
 デイサービスくにうみでは、「住み慣れた地域や自宅ですらまでも暮らしていきたい」という利用者のこの想いを大切にしています。感染症予防対策をしっかりと講じながら、利用者一人ひとりのご意向に沿った活動を個別に提供しています。また“一日一笑”を合言葉に笑顔で過ごす時間を作っていきます。



▲体操 ▲ギター演奏

“あったかい”気持ちで暮らしをサポート

●居宅介護支援 あったかプランくにうみ
 住み慣れた地域や自宅で、安心して暮らし続けられるように、介護を必要とする方や家族からのご相談を承ります。お体の状態や暮らしの中で困っていること等、お話を伺い、介護保険サービス等を利用できるように、関係機関との連絡や調整をします。
 あわせて、利用者の在宅生活がより身体に優しく負担がなくなるようノーリフティングケアの提案を行っています。

その他の事業

- ・介護予防支援
- ・介護予防短期入所
- ・介護予防認知症対応型通所介護

職員 Voice 支援員 / 笹山 彩華



くにうみの里では、ノーリフティングケアを推進しています。支援環境を整備し、福祉用具を活用することで、利用者様の安全だけでなく職員にとっても負担の少ないケアを実践することができます。これからもノーリフティングケアを実践し、利用者様にも職員にも笑顔が溢れるような支援を行ってまいります。

ひとこと Voice



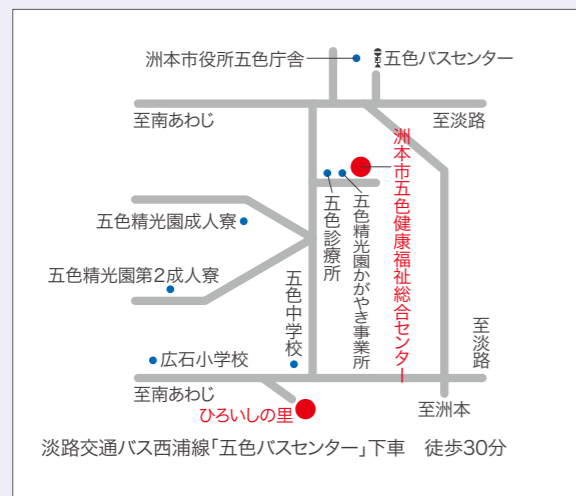
外国人技能実習生 / マー・ティ・ホアット
 見守りや介護の時、怪我や事故などが無いように、利用者様が安心して安全に過ごしてもらえよう心がけています。

洲本市五色健康福祉総合センター

〒656-1331 洲本市五色町都志大日 707
 TEL 0799-33-0503 FAX 0799-33-0318
 E-mail go_sumoto@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/sumoto/



ひょうごノーリフティングケアモデル施設



つながる“きずな”広がる“笑顔”あなたらしさのお手伝い
 瀬戸内海を見渡せる海と緑に囲まれた自然豊かな環境にあります。平成21年4月から、洲本市からの指定管理を受け、「つながる“きずな”広がる“笑顔”あなたらしさのお手伝い」をセンター理念として運営を行っています。

- 五色デイサービスセンター**
認知症対応型通所介護 12名
- 五色介護支援センター**
居宅介護支援
- 五色グループホーム**
認知症対応型共同生活介護 9名
生活支援ハウス 1名
- グループホームひろいしの里**
〒656-1333 洲本市五色町広石上 113
TEL 0799-35-1201 FAX 0799-35-1201
認知症対応型共同生活介護 18名

- 特別養護老人ホーム 五色・サルビアホール**
介護老人福祉施設 入所 60名
地域密着型
介護老人福祉施設入居者生活介護 20名
短期入所生活介護 10名
- 五色ホームヘルプステーション**
訪問介護
- ラウンド・ケア・サービス五色**
定期巡回・随時対応型訪問介護看護

笑顔が広がる支援をめざして.....
●五色・サルビアホール
 地域とのつながりを大切に、個別支援の実践を推進しています。希望の外出や特性をいかした活動などを通して、楽しみながらその人らしさがよみがえる支援をめざしています。



「ノーリフティングケアの推進・定着」.....
 定期的な勉強会の実施、スライディングシートやリフト等の福祉用具の活用、介護場面でのケアの見直し、そして設備や環境面の改善に取り組んでいます。



楽しみのひとときをともに.....
●五色デイサービスセンター
 地域の友人や懐かしい仲間と趣味の活動などを通して、楽しみのひとときを提供しています。また、一人ひとりの身体機能に合わせたリハビリや入浴支援で、心身のリフレッシュができるよう、その人に合ったサービスを提供しています。



滑車を使ったリハビリ

住み慣れた地域で自分らしい生活を.....
●ラウンド・ケア・サービス五色
●五色ホームヘルプステーション
 住み慣れた自宅で安心した生活が送られるよう、淡路島では初となる定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業で自宅にしながら施設にいるような安心感のあるサービスを心掛け、いつまでも住み慣れた地域で暮らせる支援を提供いたします。
 また、訪問介護事業では高齢者だけでなく障害のある方のニーズに応え、介護保険外サービスでは、介護保険内でできないサービスを提供し、皆様の暮らしを支援しています。
 定期巡回・訪問看板▶



生きがいのある生活.....
●五色グループホーム
 五色健康道場に隣接する1ユニット9名の家庭的な生活環境で、認知症になっても役割や生き甲斐のある生活を応援します。



▲花の移植

▲花の工作

地域で暮らす.....
●五色介護支援センター（居宅介護支援）
 要介護・要支援の認定を受けられた方に、適切なサービスが提供されるよう、介護支援専門員（ケアマネジャー）が保健・医療・福祉等の関係機関との調整を図りながら、ケアプランを作成します。



仕事風景▶

たくさんの笑顔と安心できる暮らしをめざして.....
●グループホームひろいしの里
 住み慣れたこの町でお互いを尊重し「なじみの関係」をつくり、家族や地域とのつながりを大切にしながら支援を行っています。
 家庭的で落ち着いた雰囲気の中で今までの経験をいかし、毎日の食事づくりや買い物、掃除、野菜の栽培などを行っています。



▲紙細工



▲タマネギの収穫

- その他の事業.....**
- ・介護予防短期入所生活介護
 - ・介護予防支援
 - ・介護予防認知症対応型共同生活介護
 - ・介護予防・日常生活支援総合事業（訪問型サービス）
 - ・障害者居宅介護
 - ・介護予防認知症対応型通所介護
 - ・短期利用共同生活介護

職員 Voice ● 支援員 / 岡村 悠佑



洲本市五色健康福祉総合センター五色・サルビアホールは、淡路島の海と山に囲まれた自然豊かな施設です。利用者様が慣れ親しんだ土地でより良い生活をしていただけるよう、チームケアで取り組んでいます。現在のコロナ禍で出来る事が限られる中、少しでも利用者様の希望を叶えられるよう努めています。また、利用者様・職員双方に安全で安心な「ノーリフティングケア」を推進しています。

立雲の郷

〒669-5252 朝来市和田山町竹田 2063-3
 TEL 079-674-0088 FAX 079-674-0089
 E-mail info_ritsuun@hwc.or.jp
 https://www.hwc.or.jp/ritsuunnosato/

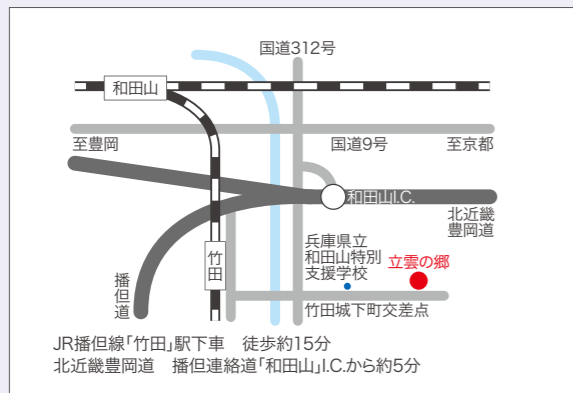


地域に根ざした『健康・福祉のまちづくり』の推進拠点

朝来市の『健康・福祉のまちづくり』の推進拠点として、朝来市とのパートナーシップのもと高齢者・障害者を中心に広く市民を対象とした健康・福祉に関する幅広いサービスを提供しています。また、その活動成果やノウハウを地域のさまざまな資源と連携・協働させ、市民の健康・福祉の増進に寄与しています。

施設案内

とらふす道場（健康プラザ）……………健康づくり・介護予防訪問看護ステーションなどして ……訪問看護
 デイサービスあすなる ……認知症対応型通所介護 12名
 グループホームたけだ遊友館 ……認知症対応型共同生活介護 18名



専門職員の指導による気軽に楽しい健康づくり……………

●厚生労働大臣認定 健康増進施設 とらふす道場
 朝来市内で唯一、体育指導員を配置した運動施設であり、個々のニーズに応じた運動方法やプログラムを提供しています。また、朝来市との連携により介護予防教室や特定保険指導（メタボリックシンドローム予防等）のための各種運動教室を開催しています。

施設の概要

- 主な施設 トレーニング室、スタジオ、研修室、和室
- 休館日 日曜日、12/29～1/3
- 利用時間 平日 10:00～21:00
土曜・祝日10:00～18:00



▲運動教室（スタジオ）

24時間対応で利用者の安心を支えます……………

●訪問看護ステーションなどして
 <訪問看護>
 在宅で生活する医療処置が必要な高齢者等に対し、看護師が自宅を訪問し、健康管理や傷の処置などを行います。また、日常生活上の介護方法の指導や相談、そして何より24時間対応により、利用者と家族の安心を支えています。
 <訪問リハビリ>
 住み慣れた家で、元気に自分らしく過ごせるよう、理学療法士が自宅を訪問し、リハビリを実施しています。



▲訪問看護の様子



▲リハビリの様子

気持ちに寄り添う支援……………

●デイサービスあすなる
 認知症の方が、住み慣れた家で家族とともに暮らし続けられるよう支援しています。その人らしさを大切にしながらプログラムを実施するとともに、認知症の改善・進行予防をめざして、脳リハ練習帳を使用した訓練を取り入れています。また、とらふす道場を利用した転倒予防のための体操を行っています。



▲タオル体操

住み慣れたまちで自分らしく暮らそう……………

●グループホームたけだ遊友館
 家族との絆を大切に、持てる力をいかして、その人らしい生活ができるよう支援しています。また、空いている部屋を利用して短期間入居のご利用が可能です。



▲施設 外観



▲地域交流 竹田秋祭り

その他の事業……………

- 介護予防認知症対応型通所介護
- 介護予防認知症対応型共同生活介護
- 短期利用共同生活介護
- 介護予防訪問看護

浜坂温泉保養荘

〒669-6702 美方郡新温泉町浜坂 775
 TEL 0796-82-3645 FAX 0796-82-3647
 E-mail info_hamasaka@hwc.or.jp
 https://www.hamasaka-ni.com/



▲Webサイト



▲facebook



バリアフリー対応「すべての人」にやさしい宿

障害者やその家族をはじめ、誰もが気軽に宿泊・休憩できる施設です。館内にはスロープや手すりが整備され、車椅子のまま入室できる部屋やリフター付きの介助浴室等があり、障害者のみならず高齢者にもやさしいバリアフリー設計になっています。卓球等スポーツのできるトレーニング棟や自炊ができる台所付きの長期滞在棟4室（湯治の宿「小春日」）もあります。



●お車で…

大阪より…200km約4時間
 京都より…180km約3時間30分
 神戸より…180km約3時間30分
 姫路より…125km約2時間30分

●バスで…

神戸・大阪直行特急バス…約4時間

●JRで…

大阪より…特急3時間40分
 京都より…特急3時間20分
 神戸より…特急3時間20分
 姫路より…特急2時間30分

障害者更生センター	宿泊定員 80名（和室 14室、洋室 2室、和洋室 7室）
施設案内	チェックイン：午後3時 チェックアウト：午前10時 駐車場：無料（30台）
施設設備	研修室（2室）・トレーニング室・カラオケルーム・サウナ室・食堂・喫茶コーナー・売店
温泉	泉質：ナトリウム、カルシウム、塩化物泉 効能：リウマチ性疾患、運動器障害、創傷など
アメニティ	シャンプー・リンス及びボディソープは浴室にご準備しております。なお、歯ブラシにつきましては、SDGsの取組の一環として必要なお客様へご提供させていただきます。



▲かにコース



▲介助浴室



▲季節のお造り盛り



▲すき焼きコース

真のくつろぎを 浜坂温泉……………

国民温泉保養地に指定されている「浜坂温泉」にある当荘の温泉は、源泉地から配湯されており湯量が豊富です。浴用の適応症は、リウマチ性疾患・運動器障害・創傷・慢性疾患などに効能がある自慢の温泉です。また、世界ジオパークネットワークに認定された山陰海岸ジオパーク内に位置しており、雄大な大自然の中で心身ともに癒し、リフレッシュしていただけます。

その他の事業……………

- 要援護者・介護者の集い（機能訓練事業）
- 感謝デー



▲機能訓練



▲音楽療法



▲長期滞在棟

●職員 Voice ● 主事 / 上田 広大



浜坂温泉保養荘は日本海を望む豊かな自然に囲まれた、事業団唯一の保養施設です。バリアフリー設計の館内は、車椅子をご使用の方・高齢の方に安心してご利用いただける施設となっております。また、自然豊かな新温泉町ならではの、四季折々の種類豊富な食材を使用したお食事の魅力です。ご満足いただけること間違いなしですので、是非お立ち寄り下さい。

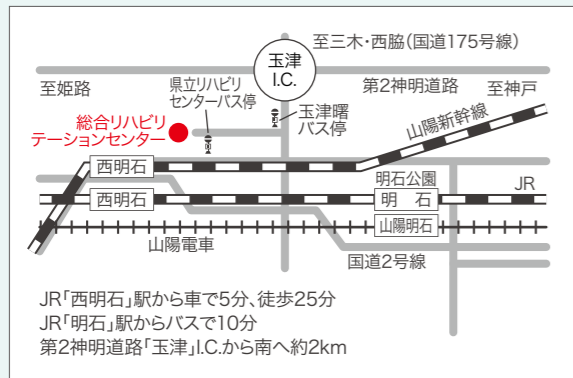
事務局

〒651-2134 神戸市西区曙町 1070
(総合リハビリテーションセンター内)

TEL 078-929-5655(代) FAX 078-929-5688

E-mail info@hwc.or.jp

https://www.hwc.or.jp/



法人事務局

法人の経営方針の策定、事業計画の企画・立案及び進行管理、医療・福祉人材の確保、施設の運営調整や理事会・評議員会の開催等を担っています。

事業本部【障害者等事業本部、高齢者事業本部】

関係施設の経営目標及び懸案事項の進行管理等を行っています。
※総合リハ事業本部及び西播磨リハ事業本部については、それぞれ総合リハ及び西播磨総合リハ内に設置



総務課

理事会・評議員会の開催、コンプライアンスの周知・徹底、職員の人材育成と研修及び職員のメンタルヘルス対策の推進等の業務を担っています。

また、職員の相互共済と福利増進を図ることを目的として組織された兵庫県社会福祉事業団職員互助会の運営を担当しています。



▲新規職員集合研修の様子▶

人事管理課

①人材確保対策

新規学卒者を対象とした求人広報をはじめ、定年再雇用職員の雇用促進など、多種多様な人材確保対策に取り組んでいます。



▲就職説明会の様子

②働きやすい職場づくり

資格取得支援及び通信制大学への進学に係る修学資金の貸与など、職員のキャリアアップに関する支援を行うとともに、産休・育休期間中の職場内ママ会の開催など、子育て世代への支援などに取り組んでいます。

③安心して働ける制度づくり

給与、勤務時間、休暇及び雇用形態など、職員の働き方に関する企画立案を行うことにより、職員が安心して働ける制度づくりに取り組んでいます。

企画調整課

「中期経営方針」や「事業計画」など、法人の経営方針の策定や令和2年度から実施している「事業本部制」に係る「事業本部長会議」の運営調整、事務局各課及び各事業本部間の連携・調整業務を担っています。

また、職員の自己啓発を支援する「職員研究・実践等発表大会」や、若手職員を対象とした施設での取組等を報告する「夢を叶えるプロジェクト実践発表大会/支援の魅力発表大会」などの企画・運営を行っています。

その他、法人 Web サイトの管理運営、パンフレットや広報誌「AOITORI～あおとり～」の作成業務等、法人の広報推進の役割を担っています。



▲第20回職員研究・実践等発表大会の様子

財務課

法人が運営する施設の収支状況や財産状況の分析を行うことにより、法人の運営方針の策定に寄与しています。

また、法人内におけるガバナンスを徹底するため、各施設の事務処理を検査するほか、外部監査の受審対応なども行います。

さらに、施設の老朽化に対応するため、長期的な整備計画を立案するとともに整備に必要な資金の積立計画を策定するなど、法人が将来にわたって安定した運営が行えるよう努めています。



▲会計事務確認の様子

兵庫県社会福祉事業団は「ノーリフティングケア」に取り組んでいます！

◇持ち上げない介護「ノーリフティングケア」の推進

当法人では、利用者の高齢・重度化に対応し、さらなる支援の充実を図ることを目的に、「ノーリフティングケア」の充実・強化を推進しています。

◇ノーリフティングケアとは

利用者の身体を人の手で持ち上げたり、抱え上げたり、ベッド上で引きずって移動しない介助方法です。車椅子やベッドから移乗する際に、リフトなどの福祉機器を適切に使うことにより、介護する側・される側の双方の負担が軽くなるメリットがあります。

利用者への質の高い介護サービス提供が可能となり、また、介護職員の腰痛予防や介護負担軽減、やりがいやモチベーションアップにもつながっています。

◇当法人における取組のご紹介

当法人が運営している特別養護老人ホーム全ての施設を対象とした取組で、福祉のまちづくり研究所が主催する「持ち上げない介護推進プロジェクト」に参加し、「ひょうごノーリフティングケアモデル施設」としての認定を受けています。また、フォローアップ研修など取組の振り返りを行っています。各施設においては、「持ち上げない介護推進プロジェクト」に参加した職員が中心となり、ノーリフティングケアに関する介護技術について、座学や演習を通じて体系的に学んでいます。

障害者支援施設においても、利用者の高齢・重度化に対応するため、順次準備を進めています。

モデル施設として認定を受けている当法人内の特別養護老人ホームが実施するノーリフティングケアの研修を受講したり、施設内で伝達研修を実施することにより、研修で学んだことを日々の業務に取り入れ、利用者にも職員にもやさしい支援をめざしています。



● 職員 Voice ● 主事 / 清水 鈴馨



事務局では、法人全体に関わる業務を幅広く行っています。事業計画の立案及び進行管理、医療・福祉人材の確保や育成、人事・財務管理など、より良い法人運営に向けて、各施設と密に連携・調整をしながら業務に取り組んでいます。日々丁寧な仕事を心掛け、事業団で働く職員みなさんが、安心して働き続けられる環境づくりができるよう、努めていきます。